

令和2年度

事業報告書

社会福祉法人 弥栄福社会

— 目 次 —

第1	法人本部	2
第2	第一種社会福祉事業	9
	Ⅰ 養護老人ホーム寿光苑	9
	Ⅱ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館	28
	Ⅲ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館	46
第3	第二種社会福祉事業	60
	Ⅰ 短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業	60
	Ⅱ 弥栄デイサービスセンター（通所介護事業）	63
	Ⅲ 弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業）	76
	Ⅳ 弥栄ヘルパー（障がい福祉サービス事業）	85
第4	公益事業	87
	Ⅰ ケアプランやさか（居宅介護支援事業）	87
	Ⅱ 高齢者等生活支援事業	94
	1 日常生活援助事業	94
	2 高齢者等安心生活支援事業	94
	Ⅲ 住宅型有料老人ホームの経営	95

社会福祉法人 弥栄福祉会 令和2年度 事業報告書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日

法人の基本理念「安全・信頼・継続」及び基本方針、職員行動指針を常に心がけて事業運営を進めた。

短期入所生活介護事業を除く在宅事業については、厳しい一年であった。

令和2年1月に国内で初確認、島根県では4月に初確認された新型コロナウイルス感染症の感染者は、3月31日現在の累計は全国で約472千名、そのうち島根県288名、浜田市では10名で、医療従事者から予防接種が始まったところであるが、島根県内でも新たな変異株が確認されたとの情報があるなど感染の拡大が心配されるなかで年度末を迎えた。

例年の感染症対策に加え新型コロナウイルス感染症対策と、各事業所は新たな対応を迫られた一年であり関係の職員は苦労が多かった。入所施設では、感染予防のため面会の制限をしなければならないところから、関係の皆様には多大なご迷惑をかけたところであるが、ご理解とご協力をいただいた。

平成12年に創設された介護保険制度は20年が経過し、高齢者等を取り巻く状況が大きく変わっているなかで、3年ごとに行われる改正が7回目を迎える。

今回は、新型コロナウイルス感染症や大規模災害が発生する中で「感染症や災害への対応力強化」を図るとともに、団塊の世代の全てが75歳以上となる2025年に向けて、2040年も見据えながら、「地域包括ケアシステムの推進」、「自立支援・重度化防止の取組の推進」、「介護人材の確保・介護現場の革新」、「制度の安定性・持続可能性の確保」を図ることを、基本的な考え方として改正が行われる。

今後も、地域の人口減少が続くことなどから在宅事業は厳しさが増すことが予想されるところであるが、法人の基本方針や老人福祉法及び介護保険法に基づき、高齢者等の心身の健康の保持及び生活の安定のため、また、要介護状態となっても尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援していかなければならない。

第1 法人本部

1 法人の概要

法人の所在地	浜田市弥栄町長安本郷442番地2	代表者氏名	理事長 石橋正夫
法人認可年月日	昭和52年12月21日	設立登記年月日	昭和53年2月13日

2 法人の行う事業（令和3年3月31日現在）

事業の種類	施設種別等	名称等	施設長等氏名	定員
社会福祉事業	・養護老人ホーム ・特別養護老人ホーム	養護老人ホーム寿光苑	小笠原 詞子	50名
		特別養護老人ホーム弥栄苑本館	岩田 真美恵	30名
		特別養護老人ホーム弥栄苑新館	岩田 真美恵	40名
第二種社会福祉事業	・老人短期入所事業 ・老人デイサービス事業 ・老人居宅介護等事業 ・障害福祉サービス事業	弥栄福祉会 弥栄苑事業所	岩田 真美恵	6名
		弥栄デイサービスセンター	金高 哲	20名
		弥栄ヘルパーひだまり	金高 哲	
		弥栄ヘルパー	金高 哲	

公益事業	居宅介護支援事業	・居宅介護支援事業	ケアプランやさか	島田 礼子	
	高齢者等生活支援事業	・日常生活援助事業 ・高齢者等安心生活支援事業		島田 礼子	
	住宅型有料老人ホームの経営	・住宅型有料老人ホーム	やさかやすらぎの家	岩田 真美恵	6名

3 役員・評議員等の状況（令和3年3月31日現在）

役職名	氏名	就任年月日(当初)	備考	役職名	氏名	就任年月日(当初)
理事長	石橋 正夫	平14. 7. 22 平20. 3. 29(理事長)		評議員	伊藤 晴子	平14. 3. 19
理事	小松原 和則	平18. 3. 29		〃	王子 幸子	平14. 3. 19
〃	徳田 マスエ	平19. 4. 1		〃	大谷 重信	平24. 3. 19
〃	永井 典文	平22. 10. 6		〃	串崎 利行	平26. 3. 19
〃	小笹 定江	平22. 6. 1		〃	栗栖 卓三	平18. 3. 19
〃	阪田 誠嗣	平29. 6. 19		〃	古賀 五之	平14. 3. 19
〃	小笠原 詞子	令元 6. 27		〃	日原 政春	平28. 3. 19
監事	宅和 保信	平22. 6. 1		〃	三浦 正明	平29. 4. 1
〃	三浦 義和	平29. 6. 19		〃	森川 純子	平16. 3. 19

※理事・監事の任期は令和3年の定時評議員会まで

※評議員の任期は令和3年の定時評議員会まで

4 理事会開催状況

開催年月日	主な議事等
2. 6. 2	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年度弥栄福祉社会事業報告（社会福祉事業）について ・ 平成31年度弥栄福祉社会事業報告（公益事業）について ・ 平成31年度弥栄福祉社会社会福祉事業決算について ・ 平成31年度弥栄福祉社会公益事業決算について ・ 令和2年度社会福祉事業区分第1次補正予算について ・ 令和2年度弥栄福祉社会事業計画の変更について ・ 弥栄福祉社会職員就業規則の一部改正について ・ 弥栄福祉社会無期雇用契約職員就業規則の一部改正について ・ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部改正について ・ 社会福祉法人弥栄福祉社会事務委任規程の一部改正について ・ 定時評議員会の開催について ○ その他
2. 10. 29	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 上期収支報告等 ○ 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 弥栄福祉社会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について ・ 社会福祉法人弥栄福祉社会苦情解決実施規程の一部改正について ・ 令和2年度弥栄福祉社会社会福祉事業区分第2次補正予算について ・ 令和2年度弥栄福祉社会公益事業区分第1次補正予算について ・ 弥栄福祉社会施設管理規程の一部改正について ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 通所介護及び訪問介護事業事務室について ・ 法人組織人事について ・ その他

2. 12. 14	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 報告事項 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業実施状況の報告 ・ 監事の意見 ○ 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度弥栄福祉社会社会福祉事業区分第3次補正予算について ・ 令和2年度弥栄福祉社会公益事業区分第2次補正予算について ・ 寿光苑食事サービス提供業務委託契約の更新について ・ 特別養護老人ホーム弥栄苑及び弥栄デイサービスセンターの食事サービス提供業務の委託契約の承認について ・ 弥栄福祉社会高齢者等生活支援事業実施規程の一部改正について ○ その他
3. 3. 29	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専決事項の報告 ○ 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度第4次補正予算における積立資産の積立及び取崩について ・ 令和2年度社会福祉事業区分第4次補正予算について ・ 令和2年度公益事業区分第3次補正予算について ・ 職員の給与に関する規則の一部改正について ・ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑本館運営規則の一部改正について ・ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑新館運営規則の一部改正について ・ 弥栄福祉社会弥栄苑事業所運営規程の一部改正について ・ 弥栄ヘルパーひだまり運営規程の一部改正について ・ 弥栄デイサービスセンター運営規程の一部改正について ・ 弥栄福祉社会高齢者等生活支援事業実施規程の一部改正について ・ 弥栄福祉社会事務局長の解任及び選任について ・ 令和3年度弥栄福祉社会事業計画について（社会福祉事業） ・ 令和3年度弥栄福祉社会事業計画について（公益事業） ・ 積立資産の取り崩しについて ・ 令和3年度社会福祉事業区分予算について ・ 令和3年度公益事業区分予算について ・ 弥栄福祉社会職員就業規則の一部改正について ・ 弥栄福祉社会無期雇用契約職員就業規則の一部改正について ・ 弥栄福祉社会パートタイム労働者就業規則の一部改正について ・ ケアプランやさか運営規程の一部改正について ・ 社会福祉法人弥栄福祉社会経理規則の一部改正について ・ 社会福祉法人弥栄福祉社会契約事務処理規程の一部改正について ・ 弥栄福祉社会決裁規程の一部改正について ・ 弥栄福祉社会庶務規程の一部改正について ・ 特別養護老人ホーム弥栄苑夜間警備員設置規程の一部改正について ○ その他

5 評議員会開催状況

開催年月日	主な議事等
2. 6. 29	<ul style="list-style-type: none"> ○ 議案審議 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成30年度計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動計算書）及び財産目録の承認について ○ その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成31年度弥栄福祉社会事業報告 ・ その他

6 監事監査状況

開催年月日	監査内容
2. 5. 19 20 22	平成31年度監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業（寿光苑・弥栄苑）、第2種社会福祉事業、公益事業
2. 11. 20 11. 26 11. 27	令和2年4月～令和2年9月定期監事監査 法人本部、第1種社会福祉事業（寿光苑・弥栄苑）、第2種社会福祉事業、公益事業

7 役員等研修

開催日	主催等	内容等	参加者	開催地
2. 8. 25	浜田市	浜田市人権・同和教育研修会	理事長、小笠原詞、岩田真、金高、島田	浜田市
2. 9. 15	島根県労働局	企業トップクラス及び公正採用選考人権啓発推進員研修会	理事長	浜田市
2. 10. 21	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構	高齢者雇用支援セミナー	山崎定	松江市
2. 12. 18	県社会福祉施設経営者協議会	社会福祉法人監事研修	宅和監事・三浦監事	浜田市
3. 3. 5	弥栄福祉会	役員勉強会（在宅事業の運営について）	小松原、徳田、小笠原、宅和、三浦、理事長、小笠原	弥栄苑

8 職員の健康管理

(1) 安全衛生委員会の開催

職員の衛生管理と健康の保持増進を図り、快適な職場環境の形成を促進することを目的に、安全衛生委員会を毎月1回開催し、職員の安全衛生についての協議や職場の安全点検、次年度の活動計画の検討などを行った。

(2) 健康相談体制の整備

職員の心身の健康の保持増進のため、心理相談員資格を取得した看護師が毎月1回「健康相談の日」を設け相談に応じるとともに、随時相談を受け付け対応した。

(4) 年次有給休暇の付与

平成31年度から、年間10日以上の子次有給休暇が付与される職員は、年5日間以上の年次有給休暇を取得しなければならなくなった。

対象の職員へ対し、年5日間の年次有給休暇を付与した。

9 法人諸事業の総合的運営

(1) 管理者会の開催

各事業所の管理者等による管理者会を毎月1回開催し、円滑な事業運営のための状況把握と課題等の協議を行なった。

(2) 規則、規程等の見直し

介護保険制度改正に伴う介護報酬の引き上げによる介護保険事業所運営規則・規程の一部改正、その他諸規程の見直しを行うとともに、次の規程・内規を新たに制定した。

- ・ 弥栄福祉会自家用自動車通勤等管理規程
- ・ 弥栄福祉会通信販売利用に関する内規

10 広報活動、事業経営の透明性の推進

広報活動として、広報誌「寿だより」「ひだまり」を発行した。

また、事業経営の透明性の推進としては、事業計画書、事業報告書、予算書、決算書、事業運営規程などを寿光苑及び弥栄苑の窓口に備え置き、閲覧に供するとともに、ホームページによる事業経営状況など情報の公表・発信を行った。

11 地域貢献活動（公益事業）

(1) 公益事業

高齢者等生活支援事業として、次の事業を実施した。

① 日常生活援助事業

自立と生活の質の確保を図り介護予防につなげることを目的に、介護保険対象外の事業として「訪問介護」、「通所介護」「食事の提供」を行った。

② 高齢者等安心生活支援事業

孤独感を解消し、一人でも安心して生活できる生活環境を関係機関と共に確立することを目的に、次の事業を実施した。

ア 声かけ訪問

事業の対象者宅を介護支援専門員や訪問介護員が定期的に訪問し、声掛け・安否確認・状態把握等を行いながら、相談相手や顔なじみになることで、孤独感の解消を図る。

イ 支援員訪問

対象世帯の高齢者等から、体調の変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や支援を行う。

(2) 地域との連携

次の会議等へ参加し、地域との連携を深めた。

ア 弥栄自治区防災連絡協議会

イ 地域ケア会議

ウ 弥栄地区支え合い協議体会議

エ 浜田市第1層協議体会議

(3) 浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会

広域的な社会福祉法人の連携・協働により地域公益活動へ取り組むことを目的とする「浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会」の令和2年度事業としては、担当者会が2回開催され、今後の取組みについての意見交換会で次のことが提案された。

- ・ 地域の見守り支援体制づくり
- ・ 法人の特性を生かした講師としての地域参加
- ・ 災害時に備えた福祉支援体制づくり
- ・ 多世代交流ができる、つながりが継続できるイベントとの開催

(4) 浜田市協働のまちづくりの推進

平成17年の市町村合併と同時に発足した「自治区制度」は令和3年3月31日をもって廃止され、令和3年度からは「浜田市協働のまちづくり推進条例」に基づいた、新しいまちづくりが進められる。

新しいまちづくりの中心的役割を果たすことになる、新しい「地区まちづくり推進委員会」の設立にあたり、弥栄福祉会に対し構成員となる委員2名の推薦依頼があり、2名の施設長を推薦した。

(5) 寿光苑の活動

職員による施設周辺の県道の清掃活動及び「弥栄診療所周辺の環境整備をしよう会」へ参加し、草刈りを行った。

12 職員の退職

令和2年度中の職員の退職は、次のとおりであった。

事業所名	正規職員		パート職員	備考
	定年退職	その他		
養護老人ホーム寿光苑	1人			再雇用予定1人
特別養護老人ホーム弥栄苑	2人		1人	再雇用予定2人
弥栄デイサービスセンター		1人		
弥栄ヘルパーひだまり			1人	
合計	3人	1人	2人	

13 職員の採用等

(1) 令和3年度採用

- ① 令和3年4月1日付けで社会福祉士1人を採用し、「養護老人ホーム寿光苑」へ配属することを決定した。
- ② 法人本部事務局長に、事務局主事を令和3年度から充てることを決定した。

(2) 定年退職者の令和3年度再雇用

令和3年度末をもって定年退職する、次の職員を令和3年4月1日から再雇用することを決定した。

- ① 養護老人ホーム寿光苑の定年退職者1名
- ② 特別養護老人ホーム弥栄苑の定年退職者2名

14 職員の状況 (令和3年4月1日現在)

単位：人

事業所等	職員数	内 訳		令和2年4月 1日現在の 職員数	備 考
		正規職員	パート 職 員		
法人本部	2(1)	1(1)	1	2(1)	内 再雇用1人 寿光苑兼任1人
寿光苑	23(1)	11(1)	12	22(1)	内 再雇用1人 育児休業中1人 本部兼任1人
弥栄苑	54	30	24	57(1)	内 再雇用5人
弥栄デイサービス センター	10(3)	4(2)	6(1)	12(4)	内 再雇用1人 訪問兼任3人
弥栄ヘルパーひだ まり	9(3)	3(2)	6(1)	11(5)	内 再雇用1人 通所兼任3人
ケアプランやさか	3	2	1	3	
合計	※2 97(4)	※2 48(3)	※2 49(1)	101(6)	

※1 ()内は兼務職員数

※2 兼任分の重複を除く実数

15 苦情受付内容及び解決結果

		寿 光 苑	弥栄苑 (本館・新 館・短期入 所)	弥栄デ イサービ スセン ター	弥栄ヘ ルパー ひだまり	弥栄ヘ ルパー	ケアプラ ンやさか	合 計
① 申 出 者	本人	0	0	1	1	0	0	2
	家族	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	0	0	2
② 内 容	設備・備品関係	0	0	0	0	0	0	0
	職員の対応	0	0	1	1	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	0	0	2
③ 結 果	即日解決	0	0	0	0	0	0	0
	数日中に解決	0	0	1	1	0	0	2
	一ヶ月以内に解決	0	0	0	0	0	0	0
	三ヶ月以内に解決	0	0	0	0	0	0	0
	主訴確認不可	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	1	1	0	0	2

第2 第一種社会福祉事業

I 養護老人ホーム寿光苑

【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1 収入	・ 事務費収入対象入所率 98%	99%	A
2 支出	・ 昨年に続き、人手不足等への対応を含め、アウトソーシングや機械化について検討し、実施を試みる。 ・ 光熱水費削減に向けての取組みの継続 ・ 事務作業の省力化及び労務管理に向けた取組みの検討、実施		A A A

※ 到達度説明 (以下、他の事業所分の報告についても同じ。)

A 計画に対し、100%以上または計画を十分に上回った状態

B 同、80%以上100%未満または計画を達成した状態

C 同、50%以上80%未満または計画をほぼ達成した状態

D 同、50%未満または計画を大幅に下回った状態

— 新型コロナウイルス感染症対策のため実施できなかった状態

【重点目標】

- ・ 咀嚼機能が維持できる。

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1 食事	重点： 歯ごたえのある食材を取り入れた献立を作成し、提供する。 ・ 入所者の日々の状態に留意し健康や嗜好を考慮した献立を作成する。 ・ 入所者参加型の山菜取りやお菓子作りを実施する。	・ 実施しているが、残菜になることも多く、刻んで提供している。 ・ 計画通り実施 ・ 山菜取りは職員のみで実施し、お菓子作りは6月中止、その他は計画通り実施	B A A
食事の詳細	・ 食事摂取基準量 1400Kcal～2000Kcal ・ 嗜好調査、残菜調査 ・ 栄養指導 (集団、個人)	・ 栄養実績の通り ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施	A A A
2 排泄	・ 個々のアセスメントを行った上で、入所者の能力に応じた声掛け、ケア、用具の選定を行う。	・ 計画通り実施	A
3 入浴	・ 入所者の能力にあった方法で、残存機能を活かしたケアを行う。	・ 計画通り実施	A

	<ul style="list-style-type: none"> 入浴頻度： 介助浴2回/週、一般浴3回/週（夏期はシャワー毎日）体調不良時は清拭 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
4 機能訓練	<p>重点： 咀嚼・嚥下機能、身体機能が維持できるよう毎朝、体操を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 楽しみながら身体機能を維持できるよう苑内外のレクリエーション等に参加するよう働きかける。 外部講師による音楽療法の継続 ラジオ体操・下肢機能訓練の継続 スポーツクラブ いきいき教室 <p>・ 内職作業の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>—</p>
5 健康管理	<p>重点： 口腔ケアの指導を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入所者の健康を生活の中でトータル的に維持できるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 	<p>A</p> <p>A</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 口腔ケアの指導を行い、咀嚼できるような口腔環境を整える。 定期受診、定期健康診断、予防接種等を実施。 入所直後、集団生活による精神的負担が緩和できるよう定期的に精神科診療を設け、精神科医との連携を図る。 入所者の心身の状態を医学的、看護学的観点からケアに結び付けられるよう各職種と連携する。 入所者、家族の希望時、看取りに取り組む。 癌による緩和ケアに取り組む。 アドバンス・ケア・プランニング（これからの治療やケアに関する話し合い）に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>—</p>
6 生活相談	<ul style="list-style-type: none"> 入所者、家族が満足できるような関わりを持つ。目標値 アンケート結果満足度 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 アンケート結果・関連項目 93.9% ※1 	<p>A</p> <p>B</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 入所直後、生活になじめるような関わりを持つ。 入所者間でのトラブル等が解決できるような関わりをもつ。 自立した生活ができるような関わりをもつ。 家族との情報交換を密にして相談しやすい関係作りを行う（入居者の写真送付等） 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>
7 教養娯楽	<ul style="list-style-type: none"> 楽しみ、役割を生きがいにつなげる。目標値 アンケート結果満足度 100% 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 アンケート結果・関連項目 77.6% ※2 	<p>A</p> <p>—</p>
	<ul style="list-style-type: none"> 興味があることを聞き取りし、実現できるように支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施（詳細はクラブ、行事実施状況の通り） 	A

	<ul style="list-style-type: none"> 内職、C棟レクリエーション、スポーツクラブ、カラオケクラブ、大相撲勝敗予想、山菜採り、お菓子作り、花・野菜作り、個人の趣味（囲碁、手芸、パズル、習字等）を継続する。 専用室での映画上映「気分転館」の継続。 	<ul style="list-style-type: none"> コロナ対策として中止した行事もあるが、実施できるものは計画通り実施できた 計画通り実施 	A A
8 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> 介護事故を防止する。 <p>目標： 事故の予想を行うことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 事故を想定した処遇計画をたて実施する・リスクマネジメント研修・点検（器具、コール） 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
9 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 火災、震災、土砂災害、防犯など、現実的に避難できるような訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A
	<ul style="list-style-type: none"> 訓練（消防、震災、土砂、炊き出し、防犯） 食中毒予防のため、入所者用冷蔵庫点検 新型コロナウイルス発生時の整備、BCP作成 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 計画にないが実施 	A A A
10 苦情	<ul style="list-style-type: none"> ケアの質の向上、満足度を把握し、職員教育に反映する。 <p>目標値： アンケート結果満足度 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 関連項目アンケート結果 90.9% ※3 	A B
	<ul style="list-style-type: none"> 苦情申し出 アンケート（面会者、家族、入所者） 	<ul style="list-style-type: none"> 受付 0件 計画通り実施 	— A
11 家族連携	<ul style="list-style-type: none"> 家族との情報交換を密にし、相談しやすい関係作りをする。 <p>目標値： アンケート結果満足度 100%</p>	<ul style="list-style-type: none"> 関連項目アンケート結果 78.8% ※4 	B
	<ul style="list-style-type: none"> 入所時、「入所のしおり」に基づき丁寧に説明をする。 入所者の心身の状況等、家族へ報告、連絡、相談をし、誠意ある対応に努める 関係が希薄な家族や、連絡の取りにくい家族に対し齟齬が生じないよう措置機関と連携する。 家族通信の発行、家族の集い、写真の送付 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 計画通り実施 計画通り実施 コロナ対策により家族の集い未実施 	A A A A
12 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 地域で生活していた入所者が、入所後、孤立せず地域に参加でき、役割や生きがいを感じられるよう取り組む。 地域の方に対し食事提供日を設け、寿光苑を理解するきっかけ作りに取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施 	A —
	<ul style="list-style-type: none"> 食事提供日「寿亭」 「やさか風の里」交流 		— —

<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館事業等への協力及び参加 大豆選別 いきいき教室、餅つきボランティア、お出かけ会、 シニアスポーツ ・ 小中学校、保育所交流 ・ 地域企業との内職取組み。 ・ 弥栄中学校、弥栄小学校の福祉教育 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施 ・ 計画通り実施 ・ 計画にないが実施 	<p style="text-align: center;">A - - A A</p>
---	--	--

(注) 施設評価アンケート集計に基づき、「満足」「やや満足」の回答数値割合を記載

※1 家族向けアンケート…24 ページ問 6-1

※2 入所者アンケート…満足度 (RS ウイルス流行によりアンケート未実施)

※3 家族向けアンケート…26 ページ問 10 (職員が丁寧に対応していますか)

※4 家族向けアンケート…26 ページ問 11 (総合満足度)

【人材育成】

1 研修

(1) 職場内研修

月	研修内容	実績	到達度
4月	感染教育	12 職場内研修状況参照	A
5月	職員の腰痛予防		
6月	救急対応		
7月	チームワーク作り		
8月	高齢者虐待について、身体拘束・抑制について 新型コロナウイルス対応マニュアル確認		
9月	職員のメンタルヘルスについて		
10月	高齢者虐待について、身体拘束・抑制について		
11月	感染教育		
12月	リスクマネジメント		
1月	人権、権利擁護について		
2月	看取りについて、緩和ケアについて		
3月	リスクマネジメント (マニュアルの見直し)		

(2) 職場外研修

研修区分	計画	実績	到達度
第1種研修	新任職員マナー研修 メンタルヘルス研修 (セルフケア) クレーム対応研修	計画通り参加	A
その他、行政及び当法人が加入の団体等が行う研修に参加した。(13 職場外研修の状況参照)			

2 プリセプターシップ

【新人職員等に業務遂行に必要な能力開発を上司に代わり先輩 (プリセプター) がOJT (業務を通じ意図的、継続的に育成する) で推進するシステム。「プリセプター=指導者」、「プリセプティ=教えを受ける者】

役割	研修内容	実績	到達度
プリセプター指導	1年を通じて座学、OJTにて実施。	1件	A
プリセプティ指導	1年を通じて指導計画に準じて実施。	1件	A

3 キャリア面接

対象	実施予定期間	実 績	到達度
全職員	4月～5月	計画通り実施	A

4 目標面接

対象	実施予定期間	実 績	到達度
全職員	4月～5月、2月～3月	計画通り実施	A

5 能力評価

対象	実施予定期間	実 績	到達度
全職員	12月～1月	計画通り実施	A

【その他】

1 会議・委員会の開催

① 会議

名 称	開催計画	実 績	到達度
職員会議	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
ケアカンファレンス	1回/1ヶ月	計画通り実施	A

② 委員会

名 称	開催計画	実 績	到達度
統括リスクマネジメント委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
感染食中毒予防対策委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
介護安全対策委員会	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
身体拘束検討委員会	4月、7月、10月、1月	計画通り実施	A
給食委員会	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
研修委員会	1回/1年	計画通り実施	A
防火管理委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防災対策委員会	6月、10月	計画通り実施	A
防犯対策委員会	5月、10月	計画通り実施	A
編集委員会	6月、9月、11月	計画通り実施	A

③ 他の事業所と共催

名 称	開催計画	実 績	到達度
管理者会議	1回/1ヶ月	計画通り実施	A
看護職員会議	2～3回/1年	計画通り実施	A
安全衛生委員会	1回/1ヶ月	計画通り実施	A

【報告資料】

1 月別入退所及び入退院状況

	月初人員	内障害者 加算人員	入退所		入院の状況	
			入所	退所	入院者実数	入院延日数
3月末	50					
4月	50	37	0	3	2	51
5月	48	35	2	0	1	29
6月	49	35	2	1	2	22
7月	50	36	0	1	2	21
8月	49	36	0	0	0	0
9月	49	36	1	0	0	0
10月	50	36	0	1	3	26
11月	49	36	1	0	2	34
12月	50	37	1	1	1	15
1月	50	37	1	2	3	41
2月	50	38	2	1	0	0
3月	50	36	1	1	0	0
月初平均	49.50	36.25	退所内訳： 特養転所 2、死亡 9(内苑で死亡 7)			

2 措置機関別入所状況 (令和3年3月31日現在)

単位：人

措置(委託)者	男性	女性	計
浜田市	16	31	47
江津市	1	2	3
計	17	33	50

3 入所者要介護度等状況 (令和3年3月31日現在)

単位：人

	要支援		要介護					自立	内障がい者 加算対象
	1	2	1	2	3	4	5		
男性	0	0	0	0	0	1	1	15	14
女性	2	1	1	2	0	1	0	26	22
小計	2	1	1	2	0	2	1	41	36
合計	3		6					41	36

4 介護保険サービス利用状況（令和3年3月31日現在）

単位：人

	訪問介護	通所介護・介護予防通所介護	福祉用具貸与 介護予防福祉用具貸与
男性	2	1	0
女性	3	4	3
計	5	5	3

5 入所者年齢階層別状況（令和3年3月31日現在）

単位：人、歳

	65歳 未満	65～ 69歳	70～ 79歳	80～ 89歳	90歳 以上	計	平均 年齢	最低 年齢	最高 年齢
男性	0	4	9	3	1	17	76.1	66	94
女性	0	1	3	18	11	33	86.9	69	96
計	0	2	13	20	15	50	83.2	—	—

6 日常生活動作及び精神の状況（令和3年3月31日現在）

単位：人

	自立		着脱	自立		身体 障害	視覚障害			
	数	割合		数	割合		数	割合		
歩 行	杖	11	食事	一部	13	精神 障害	聴覚・平衡機能障害	0		
	シルバーカー	10		全介助	10		音声・言語・咀嚼機能障害	1		
	歩行器	12		自立	32		肢体不自由	6		
	車椅子	4		一部	2		内臓機能等の疾患 による内部障害	1		
				全介助	0		知的障害	7		
排 泄	昼 間	便所	見守り		入浴	指示	15	統合失調症	8	
			自立	29		自立	21	そううつ病	0	
			一部	7		一部	8	うつ病	2	
	夜 間	Pトイレ	便所	全介助	0	全介助	20	神経症	2	
				自立	4	見守り	1	適応障害	0	
				一部	6	自立	28	その他	3	
		Pトイレ	便所	全介助	2	一部	10	軽度	11	
				自立	29	全介助	12	中度	9	
				一部	7	見守り	1	重度	5	
		居 室	Pトイレ	便所	居室掃除	9	全介助	33	アルコール依存症	0
					一部	6	自立	9		
					全介助	1	一部	8		
居室	全(オムツ)		1	爪切り介助	38					
パルン			0	口腔清潔介助	9					
はくパンツ			8	洗面全介助	1					
尿とりパット		20	水補	25						
尿器		0								

※ 精神障害、身体障害の数値は重複記載

7 栄養実績

(単位)	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	食塩相当量 (g)
1日当たりの 平均必要量	1,623	58.3	600	10	(上限値) 7.5
年間平均 給与栄養量	1,630	59.9	688	9.9	8.1
(単位)	ビタミンA (μ g)	ビタミンB ₁ (mg)	ビタミンB ₂ (mg)	ビタミンC (mg)	食物繊維 (g)
1日当たりの 平均必要量	560	0.90	1.07	100	18
年間平均 給与栄養量	812	1.78	1.48	142	12.9

※ 1日当たりの平均必要量とは、令和3年3月31日時点の入所者の状況で算定した、1人当たりの1日に必要な量(常食)

- 入所者50人中、約15~10人は皿に盛りつけたものをお盆にとっていくスタイルのため、実際の献立量を摂取しているわけではない。また、盛り付けをしている入所者でも女性数名は小盛りでの提供希望があり、基準よりも少ない摂取量になっている。
以上のことから、栄養実績よりも栄養摂取量は低いと思われる。入所者によっては食事量に極端な偏りがあり、食事の際に嫌いなものも食べるように声かけを行うなどの対策をとっているが個々の体調や嗜好もあるため強制はしていない。
- 今年度は、昨年の反省を踏まえて鉄分や食物繊維を増やすために、朝食にも栄養強化剤を添加(以前は夕食のみ添加)し、昨年より摂取量は増えたものの達成には至らなかった。
- ビタミン類は、栄養補強食品を使用している。
- 歯がない、または入れ歯が合わないなど口腔環境が改善していないので、以前よりも荒きざみ・きざみ食の対応が増えている。

8 特別食等の状況(令和3年3月31日現在)

種別		人数	種別	人数
糖尿	1,400kcal	3	塩分制限	3
	1,200kcal	1	タンパク質制限	0
	1,600kcal	1	カリウム制限	0
	2,400kcal	1	代替(肉、青魚禁等)	3

9 地産地消の状況

給食の安定供給に欠かせない食材の調達は、危機管理という視点からも受託事業者の重要な問題であるが、当法人の意向を理解の上、弥栄町産食材を次のとおり使用した。

1年間の購入額

米 1,236,000円(税抜) 野菜類 323,720円(税抜) 全体割合 12.4%

10 ヒヤリ・ハット&事故報告書

(1) 種類別報告件数

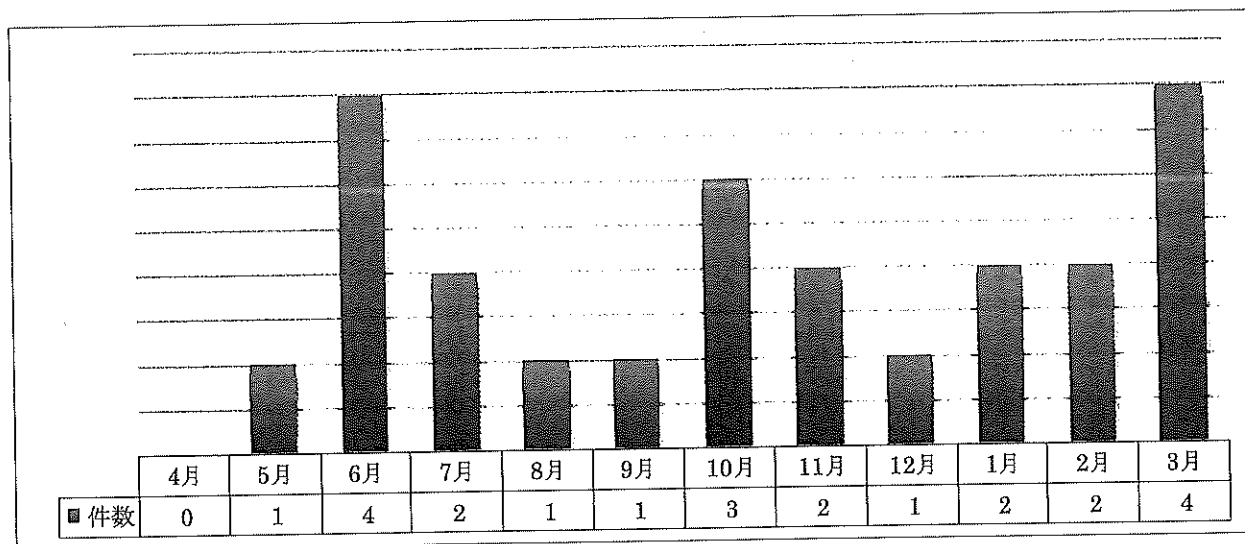
①ヒヤリ・ハット

種類	転倒	転落	誤薬	ずり落ち	紛失	裂傷	打撲	離苑	その他	計
件数	4	0	3	0	1	1	0	0	2	11

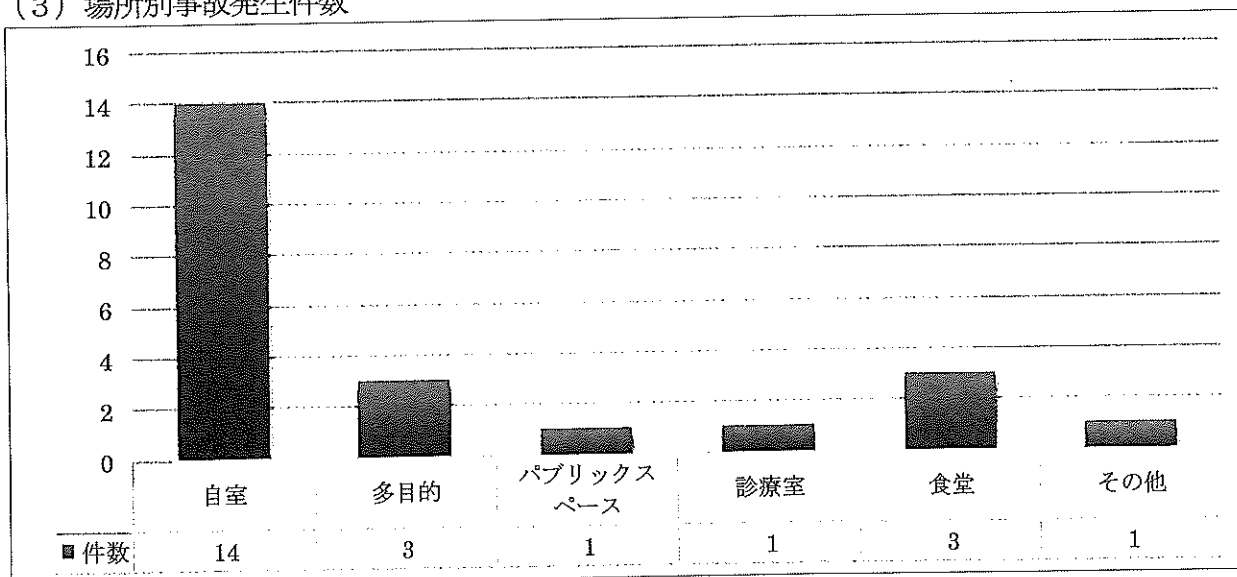
②事故

種類	転倒	転落	誤薬	ずり落ち	表皮剥離	窒息	打撲	離苑	その他	計
件数	14	0	1	1	1	1	1	0	3	23

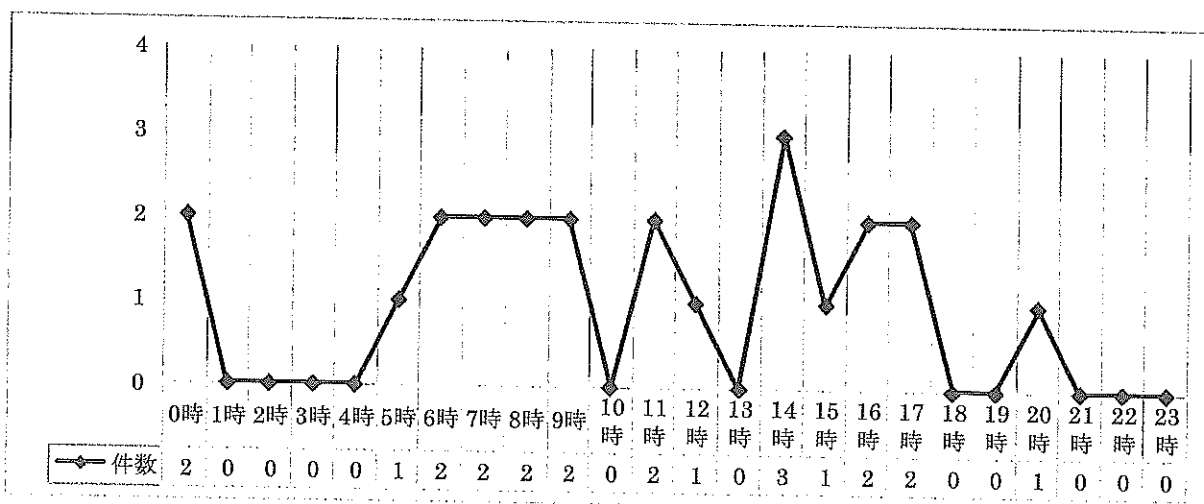
(2) 月別事故発生件数



(3) 場所別事故発生件数



(4) 時間帯別事故発生件数



(5) 自立度、認知症別事故発生件数

障がい者	認知症								計
	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	
自立	1								1
J-1	1								1
J-2		1		1					2
A-1				2					2
A-2	1	1	2	5	2	1			12
B-1				1			1		2
B-2						2			2
C-1									0
C-2				1					1
計	23	3	2	2	10	2	3	1	23

〔障がい者高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）判定基準〕

(注2) 以下、この基準は後述の他事業所分においても使用のため参照すること。

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所なら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活はおおむね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により外出し、日中もほとんどベッドから離れて生活している。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	1 日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

〔認知症高齢者の日常生活自立度判定基準〕

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的に自立している。	
II	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
IIa	家庭外で上記IIの状態が見られる。	度々道に迷うとか、買い物や事務、金銭管理などそれまでできたことにミスが目立つ等
IIb	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の対応や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
IIIa	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
IIIb	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。	ランクIIIaに同じ
IV	日常生活に支障を来す様な症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIaに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

<評価>

- ・ 例年と違い、同一入居者による、同一事故が少なかった。
転倒の多い入居者の退居や、その都度で対策を取ってきたためではないかと思われる。
- ・ 時間帯別では6時～9時・11時・14時・16時～17時が多く、食事等のため移動が始まる時間帯に多く発生している。場所は自室が多い。

<今後の対策>

- ・ 転倒の多い入居者には今後も居室環境の整備等、その都度、対策を検討・実施する。
- ・ 1日に2回のラジオ体操及び下肢機能訓練、嚥下機能訓練を毎日実施しており、一定の効果が現れているため今後も継続していく。参加に消極的な入居者へも声掛けを行っていく。

11 行事实施状況

月	日	行 事 等	月	日	行 事 等
6月	16日	音楽療法	11月	12日	全体会議
7月	8日	輪投大会			輪投大会
7月	9日	カラオケC	11月	13日	ふるさと訪問
7月	16日	特別メニュー(バイキング)	11月	17日	音楽療法
7月	21日	音楽療法	11月	18日	気分転館
7月	22日	スポーツ	11月	20日	ふるさと訪問
7月	23日	気分転館	11月	23日	特別メニュー(寿司)
8月	5日	カラオケC	11月	25日	スポーツ
8月	12日	全体会議	12月	15日	クリスマス会
		輪投大会	12月	16日	スポーツ
		お菓子作り	12月	17日	全体会議
8月	18日	音楽療法			輪投大会
8月	19日	スポーツ	12月	23日	気分転館
8月	20日	気分転館	1月	8日	新年会
8月	26日	入居者健康診断	1月	11日	鏡開き
9月	9日	カラオケC	1月	13日	カラオケC
9月	10日	生け花C	1月	14日	全体会議
9月	11日	敬老会			輪投大会
9月	14日	全体会議	1月	20日	気分転館
		輪投大会	2月	2日	節分
9月	15日	音楽療法	2月	10日	カラオケC
9月	23日	スポーツ	2月	18日	全体会議
9月	24日	気分転館			輪投大会
10月	2日	お菓子作り	2月	22日	スポーツ
10月	7日	カラオケC	2月	24日	気分転館
10月	15日	全体会議	3月	10日	スポーツ
		輪投大会	3月	12日	お菓子作り
10月	20日	音楽療法	3月	16日	音楽療法
10月	21日	気分転館	3月	17日	カラオケC
11月	4日	カラオケC	3月	24日	全体会議
11月	9日	ふるさと訪問			輪投大会

12 職場内研修状況

開催月	研修テーマ	講師等	参加人数
4月	感染教育	田中智	17
	震災訓練	田中美	15
5月	防犯訓練	田中美	15
	介護技術（座位について）	市木・田中美 ・三浦孝	11
6月	救急対応	小笠原沙	11
	消防訓練	浜田消防	21
	土砂災害訓練	田中美	14
7月	手洗いについて	三浦美	11
8月	コロナ対策研修・復命研修	家戸	18
	高齢者虐待・身体拘束・抑制について	山崎真	18
9月	震災訓練	田中美	12
	防犯訓練	浜田警察	16
	メンタルヘルスについて	山下	11
10月	消防訓練	浜田消防	15
	高齢者虐待・身体拘束・抑制について	櫻田	13
11月	感染教育	田中智	16
	土砂災害訓練	田中美	16
1月	リスクマネジメント研修	塩田	8
	人権・権利擁護について	石津	9
2月	看取り・緩和ケアについて	田中智	9
3月	マニュアルの見直し	介護安全対策委員会	11

13 職場外研修の状況

開催日	主催	研修・会議名	参加者	開催地
8月6日	島根県	高齢者施設における新型コロナウイルス感染症対応研修	小笠原詞	出雲
8月6日	県老施協	新型コロナウイルス感染症対策研修会	家戸	浜田
8月25日	弥栄自治区人権・同和教育推進協議会	浜田市人権・同和教育講演会	小笠原詞	浜田
8月29日 ～1月31日	株式会社グローバル	介護職員初任者研修	島田	浜田
9月4日	浜田市	国勢調査 調査員説明会	塩田	浜田
9月29日	県社協	令和2年度新任職員マナー研修	島田	浜田
11月15日	弥栄自治区人権・同和教育推進協議会	人権を考えるつどい	小笠原詞	浜田
12月9日	県老施協	WEB 会議・研修を円滑に受講するための研修会	塩田	浜田
12月17日	県老施協	社会福祉法人会計実務研修（上級コース）	塩田	浜田
2月19日	浜田市	養護老人ホーム入所事務説明会	石津	浜田
2月22日	浜田市	高齢者等入所者及び従事者等への新型コロナウイルスワクチン接種説明会	小笠原詞	浜田

14 施設、整備関係

- ・ 非常用自家発電機設備設置事業により、非常用自家発電機を設置した。
- ・ 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（介護用）により、感染症対策を実施した。
- ・ 介護施設等における簡易陰圧装置の設置に係る経費支援事業補助金により、簡易陰圧装置を設置した。

15 地域貢献

- ・ 長安地区の空き缶・ゴミ拾いを行った。
- ・ 春、秋の交通安全街頭指導を行った。
- ・ 「弥栄診療所周辺の環境整備をしよう会」へ参加し、草刈りを行った。

16 令和2年度家族向け施設評価アンケート集計結果

調査期間：2020年6月配布

回収率：76.7% (回収33枚/配布43枚)

※ 集計結果の単位は%で、小数点以下2位までを四捨五入して少数1位までを表示しているため、合計が100%にならないところがあります。

■施設の基本理念、基本方針について

問1：施設の基本理念「安全・信頼・継続」を知っていますか。

問1	知っている	知らない
	81.8	9.1

■施設サービスの内容について

問2：施設へ入所する時の情報は十分提供されていましたか。

問2	はい	いいえ	無回答
	100	0.0	0.0

問3：施設の年間行事予定などの事業計画を知っていますか。

問3	はい	いいえ	無回答
	66.6	24.2	9.1

問4：現在、通帳を施設に預けていますか。

問4	はい	いいえ	無回答
	33.3	57.5	9.1

問5：「預けている」と回答された方で、預けた現金等についての説明に満足していますか。

問5	満足	不満	無回答
	100	0.0	0.0

「満足していない」と回答された方は理由をお書き下さい。
()

問6：自立支援計画書（個別ケア）について

問6-1 計画の説明、内容に満足していますか	満足	不満	わからない	無回答
	93.9	0.0	6.1	0.0
問6-2 計画は本人、家族の意向が取り入れられていますか	はい	いいえ	わからない	無回答
	87.8	0.0	12.1	0.0

問7：日常サービス内容について

食事について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	12.1	0.0	0.0	18.2	0.0
入浴の回数、時間について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	72.7	12.1	0.0	0.0	15.2	0.0
トイレ等の介助の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	54.5	15.2	0.0	0.0	27.3	3.0
自由時間、趣味等の活動について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	9.1	3.0	0.0	15.2	3.0
体調への日常配慮について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	84.8	6.1	2.9	0.0	8.6	2.7
病気、怪我の対応について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.8	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0

問8：施設空間について

施設の快適さ（清潔、明るさ、温度）	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	75.8	15.2	3.0	0.0	6.1	0.0
施設の中で危険だと思える場所がありますか	ある	なし	わからない	無回答		
	3.0	30.3	63.6	3.0		

問9：施設と家族の連携・交流について

入所者の様子、情報提供について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	21.2	0.0	0.0	6.1	3.0
広報誌（寿だより）について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	84.8	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0
家族の相談に応じていますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.8	9.1	0.0	0.0	6.1	3.0

問 10：職員への対応について

入所者のプライバシーの配慮	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	15.2	0.0	0.0	15.2	0.0
入所者個々の尊重について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	75.8	9.1	0.0	0.0	12.1	3.0
職員が丁寧に対応していますか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	81.8	9.1	0.0	0.0	0.0	9.1
不満、要望を聞く体制について	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	9.1	3.0	0.0	18.2	0.0

問 11：総合満足度

今の施設を利用して満足ですか	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	無回答
	69.7	9.1	3.0	0.0	18.2	0.0

問 12：自由記載（問 6～問 11 までで不満、やや不満と回答された方はここに理由をお書きください。）

*個人が特定されるような内容については記載しておりません。

- 1) 不十分な職員数とは思いますが可能な限り、個々に応じた自主的なクラブ活動的なもの、趣味的なものも取り入れていただき、入所者の元気のもとを増やすよう、ご配慮よろしく願います。今後とも情報発信を重ねてよろしく願います。
→ 新型コロナウイルス感染予防による面会制限等のため、入居者の方々の様子がわかりにくい上に、ご家族との面会の楽しみも失っていることについて申し訳ございません。苑内では、できるだけ楽しみは継続できるよう、屋内行事は行っています。
個々に応じた対応もできるだけ取り入れてはいますが、毎日できている状況ではありません。ご意見が活かされるよう可能な範囲で計画していきたいと思っております。
- 2) 夏は部屋が蒸し暑い。光熱費の節約はわかりますが少々暑いと思う。
→ 適正温度で生活ができるよう配慮します。
- 3) 問 8 について、本人が窓を閉めるため、(誰かが入る) 換気、温度の面で不安です。
また、職員の皆様にいつもよくして頂いており、とても助かっています。ありがとうございます。お世話になります。お返し致します。
→ 換気については、毎日職員が声をかけたり、実際職員が換気をしたりしています。適正な室内環境が保てるよう配慮します。

17 令和2年度入所者向け施設評価アンケート集計結果

調査期間：2021年3月聞き取り実施

回答率：98%

※ 集計結果の単位は%で、小数点以下を四捨五入しているため、合計が100%にならないところがあります。

問1： 内職や自分のできる範囲でお手伝いをしていますか？

はい 47% いいえ 53%

問2： お手伝いをしている人で、やりがいを感じていますか？

はい 74% いいえ 26%

問3： お手伝いをしている人で、作業をしていたら1日が早く感じますか？

はい 96% いいえ 4%

問4： 何をしている時が一番楽しいですか？（複数回答可）

・食事	23名	・音楽療法	3名
・テレビ	17名	・カラオケ	3名
・入浴	10名	・おやつ	2名
・内職	6名	・ラジオ	1名
・趣味	6名	・デイサービス	1名
・気分転換（映画）	5名		

問5： 寿光苑の生活に満足していますか？

はい 77.6% いいえ 18% わからない 4%

18 苦情の状況

苦情件数 0件

II 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 本館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
収 入	・ 毎月の入所稼働率 98% を目指す。	・ 入所稼働率 98.4%	A
・入所定員：30床			
支 出	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備の修繕や更新を行う。 ・ 人材の確保をすすめていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ サーバーの更新 ・ 厨房の水道配管工事と食品倉庫の壁紙の張替、エアコン更新を行った。 ・ 学校に募集を出したが応募者がなく、新規採用ができなかつた。 <p>①退職 正規職員定年退職 2 名 パートタイム職員 1 名</p> <p>②採用等の予定(R3. 4. 1) 再雇用 2 名(栄養士、看護師)</p>	<p>A</p> <p>C</p>

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入所者の心身の状況に応じ、栄養を考慮し嗜好にあった食事を提供する。 ・ 可能な限り離床して食事を摂ることを支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嗜好調査の結果や入所者の意向をメニューに反映させた。 ・ 体調をみながら、可能な限りリビングで食事を提供し、生活リズムを整えるよう努めた。 	A
2. 排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体能力に応じた排泄を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時に、適切な支援であるか検討しケアを提供した。 	A
3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体の清潔保持のため快適な入浴を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状態に変化があった際、また、施設サービス計画書の見直し時に、適切な支援であるか検討しケアを提供した。 	A
4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ 嚥下機能の維持と日常生活動作の中での残存機能を訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日、離床する時間や体操の時間を持つことで身体状態の維持に努めた。 	A

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 楽しみ、意欲を持ちながら訓練する場を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多数が集まったの活動はできなかったが、クッキングや野菜作り、カラオケ等の活動の場を提供し、身体を動かす時間を持った。 	A
5. 健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心身共に健康に過ごすことができるよう、日々の健康管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康チェックを行い、発熱等の症状があった際は、嘱託医に連絡し早期に対応した。 	A
6. 相談及び援助	<ol style="list-style-type: none"> ① 入所者の心身の状況、適切な生活環境の把握 ② 入所者、家族に常時必要な相談及び援助を行う。 	<ol style="list-style-type: none"> ① 新規入所時は生活環境を確認し、また、身体状態が変わった際も、生活しやすい環境に整えた。 ② 相談、要望に対応した。 	A
7. 社会生活上の便宜の提供	<ol style="list-style-type: none"> ① 入所者が充実した日常生活を送ることへの支援。 ② 入所者と家族との連携及び入所者とその家族との交流支援 ③ 入所者の外出の機会を確保 ④ 入所者が必要とする、証明等の交付申請などの代行 	<ol style="list-style-type: none"> ① 要望を聴きながら、行事等を実施した。 ② 感染症対策のため、毎年実施している「家族会」を中止した。毎月の「通信」に写真を同封し苑での様子がわかるように努めた。 ③ 感染症対策のため、外部との接触は極力控え、気分転換のため、苑外の散歩の機会を確保した。 ④ 入所者、家族からの依頼を受け、申請などを代行した。 	A
8. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情0件 要望や問合せ等については相談受付表に記載して職員へ周知し、要望に応えるよう努めた。 	A
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故発生防止のための指針の整備 ・ 事故が発生した場合の、分析を通じた改善策を職員に周知徹底する体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施した。 ・ 毎月の事故報告書から、事故の発生防止の啓発活動を実施した。 	A
10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症に対応したゾーン分けやガウンテクニックの研修を実施、また、看護不在時の対応訓練を行った。 	A

11. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 施設が地域に開かれたものとして運営できるよう、地域との繋がりを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ対策のため、弥栄苑ふれあい祭りや、保育園・中学生との交流事業を中止した。 施設の様子は、広報誌で知らせた。 	A
------------	--	--	---

【人材育成】

1. 施設内研修： 施設外研修についての詳細は、報告資料13に記載

2. 目標面接

対象	実施期間	到達度
全職員	6月～7月 / 1月～2月	A

3. 能力評価

対象	実施期間	到達度
全職員	1月～2月	A

【その他】

1. 会議・委員会の開催（弥栄苑新館との共通開催）

① 会議

名称	所掌事項等	実績	到達度
主副者会議	内部異動、施設運営、処遇改善、職員研修、職場環境の改善に関する事、その他、入所(居)者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事。 新型の感染症のリスクについて検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 不定期であるが、理事会・管理者会議等の前後に開催し、情報共有を行った。 	A
リーダー会議	各棟の取組や問題点の検討、各棟間の情報交換、施設全体のサービスの均等化、各委員会の取組み状況の把握、その他、入所(居)者の処遇改善及び職場環境の改善に関する事。 新型の感染症の対応について検討する。	<ul style="list-style-type: none"> 各棟の課題や対応を協議した。 施設全体での取組みや環境改善の協議を行った。 他事業所の状況報告(12回/年) 	A
棟会議	棟の目標設定と反省、入所(居)者の処遇に関する事項(QOL向上に向けた意見交換とケアの統一)、その他、棟運営に関する事。	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のケアの統一や課題、委員会の報告、研修等を行った。(12回/年) 	A

サービス担当者 会議(カンファ レンス)	施設サービス計画書の評価と新 プランの作成、施設サービス計画 に関すること。	・ 認定更新時に開催 し、家族・入所(居) 者に意見を聴き、施設 サービス計画書に反 映させた。	A
全体会議	処遇、サービスの改善に関する こと、職場環境の改善に関する こと(意見交換)、緊急に徹底する 必要がある場合(苦情、事故発生時 等)、その他、全体で協議を行うこ とが必要な場合	・ 浜田市内で新型コロ ナの陽性者が確認さ れた際に開催し、対応 の周知を図った。(6 回/年)	A

② 委員会

名 称	所掌事項	実績	到達度
安全委員会	① 入所(居)者の安全対策につ いて ② 職員の安全衛生対策について ③ 感染症予防対策について ④ 苦情処理及び紛争対策につ いて	① 施設内の安全点検、 事故防止の啓発活動 を実施した。 ② ストレスチェック、 腰痛予防の研修を実 施した。 ③ 感染症対策のゾー ン分けや感染予防対 策の周知を行った。入 所(居)者の感染症の 流行はなかった。 ・ 苦情0件 (委員会開催回数11回) 【報告資料13】	A
サービス向上検 討委員会	① 身体拘束の廃止に関すること ② 虐待防止に関すること ③ サービスの質の向上に関する こと ④ 安全・快適な職場環境づく りに関すること	① 身体拘束1件 検討を重ね拘束を 廃止した。 ② 全国老人福祉施設 協議会から、コロナ禍 で面会が少ないこと、 職員のストレスから くる虐待について研 修要請がありグルー プワークを実施した。 ③ 身体拘束と併せて 介護技術の研修を実 施。各棟の取組の実 践発表の場を持った。 ④ 職員アンケートの 実施や、安全衛生委 員会と併せて活動した。	A

	⑤ 職員研修に関すること ⑥ 身体拘束等適正化の会議の開催	⑤ サービス向上委員会内で研修を実施した。(開催回数11回) ⑥ 開催回数4回	
入所(居)検討委員会	① 入所(居)決定の審議に関すること ② 入所(居)待機者順位名簿の調整と入所(居)決定に関すること ③ その他、入所(居)検討上必要な事項	・ 2回開催	

③ 他事業所と共催

名称	目的等	開催	到達度
給食委員会	入所(居)者・利用者に最適な食事を提供するための協議	・ 12回/年開催	A
防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図ること	・ 6月と12月に開催し防災について協議した。	A
環境美化委員会	施設内外の環境の保全と美化を推進すること	・ 必要時に開催 ヒバの剪定、苑外周辺の草刈、換気扇の掃除等計画どおり実施した。	A
広報編集委員会	広報紙「ひだまり」の編集	・ 広報紙を6月、10月、2月に発行した。	A
看護職員会議	各事業所利用者の情報交換、資質向上のための疾病等の勉強会、職員の健康・衛生管理、特にメンタルヘルス対策の充実、その他、看護職として必要な事項の協議	・ 各事業所との情報交換の開催はなし。 ・ 感染症対策について診療所と協議した。 2回/年	A
管理者会議	円滑な事業運営を行う為、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う	・ 1回/1ヶ月開催	A
役職者研修	組織及び、役職者としての役割の理解と実践。自己のメンタル管理と自分で考える力を身につける	・ 1回/1ヶ月開催	A

【報告資料】

1. 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
入所者	1	0	1	0	1	0	0	0	1	1	1	0	6	
退所者	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	1	0	6	
入院者	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	2	10	
退院者	1	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	5	
延日数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	介護度3	60	62	69	62	62	60	62	60	62	35	56	55	705
	介護度4	480	434	420	465	465	450	465	450	465	486	399	465	5,444
	介護度5	348	415	378	396	394	371	403	385	371	390	379	396	4,626
延べ人数計	888	911	867	923	921	881	930	895	898	911	834	916	10,775	
1日当り人数	29.6	29.4	28.9	29.8	29.7	29.4	30.0	29.8	29.0	29.4	29.8	29.5	29.5	
入所率(%)	98.7	98.0	96.3	99.2	99	97.9	100.0	99.4	96.6	98.0	99.3	98.5	98.4	
平均介護度	4.32	4.38	4.35	4.36	4.36	4.35	4.36	4.36	4.34	4.39	4.38	4.37	4.36	
平均在所年	3.00	3.08	2.83	2.91	2.91	3.00	3.08	3.25	3.17	3.17	3.25	3.25	3.07	

※ 入院者は月をまたいで継続している入院を含む。

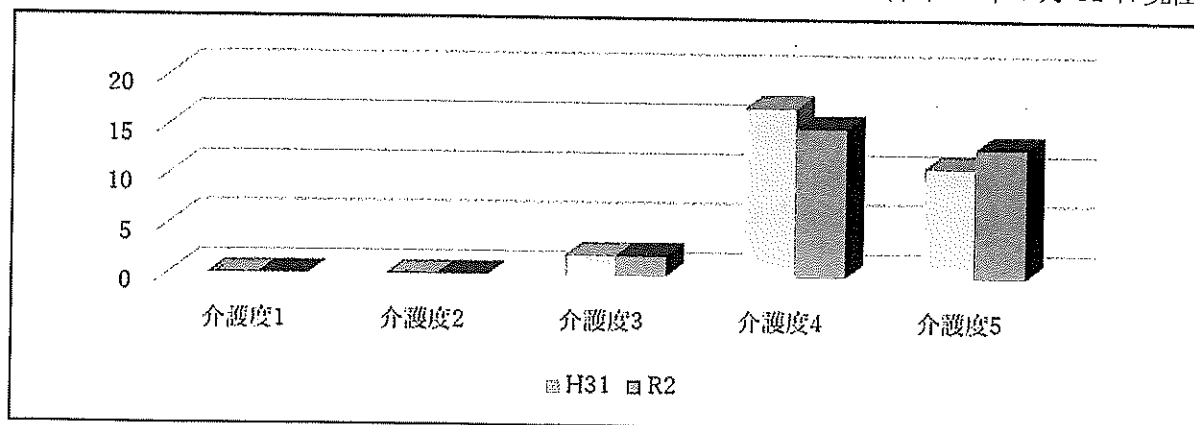
2. 介護度別の月末入所者数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護3	H31	3	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2
	R 2	2	2	3	2	2	2	2	2	2	1	2	2
要介護4	H31	13	13	13	13	13	13	15	15	15	15	16	17
	R 2	16	14	14	15	15	15	15	15	15	16	15	15
要介護5	H31	14	14	14	14	14	14	13	13	13	13	12	11
	R 2	12	14	13	13	13	13	13	13	13	13	13	13
計	H31	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30
	R 2	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30

一② 介護度別の入所者数

(令和3年3月31日現在)



3. 入所者のADL（日常生活動作）の状況

(令和3年3月31日現在)

区分			にじ		たいよう		合計			
			男	女	男	女	男	女	計	
移動	自立歩行		0	1	0	0	0	1	1	
	杖、歩行器使用		0	0	0	0	0	0	0	
	車椅子使用(自操)		0	0	0	1	0	1	1	
	車椅子使用(他操)		1	9	0	9	1	18	19	
	リクライニング使用		1	2	0	6	1	8	9	
食事	自立		0	4	0	4	0	8	8	
	一部介助		1	5	0	4	1	9	10	
	全介助		1	3	0	7	1	10	11	
	胃ろう		0	0	0	1	0	1	1	
入浴	自立		0	0	0	0	0	0	0	
	一部介助		1	4	0	4	1	8	9	
	全介助		1	8	0	12	1	20	21	
着脱	自立		0	0	0	0	0	0	0	
	一部介助		0	5	0	5	0	10	10	
	全介助		2	7	0	11	2	18	20	
排泄	昼間	便所	自立	0	0	0	0	0	0	0
			一部介助	1	4	0	4	1	8	9
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	0	0	0	0	0	0
			全介助	0	0	0	1	0	1	1
	おむつ		全介助	1	7	0	12	1	19	20
	夜間	便所	自立	0	0	0	0	0	0	0
			一部介助	0	0	0	0	0	0	0
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		ポータブル	自立	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	1	2	0	2	1	4	5
			全介助	0	0	0	0	0	0	0
		おむつ		全介助	1	9	0	14	1	23
バルーン留置			1	2	0	3	1	5	6	

4. 認知症高齢者の日常生活自立度

(令和3年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
0	1	2	3	6	6	7	5	30

5. 入所者の入所前、退所の理由の状況

単位：人

	入所前						退所理由				
	在宅	病院	老健	養護	その他施設	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	その他施設	合計
男性	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
女性	0	2	1	0	2	5	0	0	5	1	6
合計	0	2	1	1	2	6	0	0	5	1	6

6. 年齢階層別入所者状況 (令和3年3月31日現在)

単位：人、歳

	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
							最高年齢	最低年齢	
男性	0	0	1	0	0	1	87		87
女性	0	2	11	16	0	29	98	73	89.6
合計	0	2	12	16	0	30			89.5

7. 在所期間の状況 (令和3年3月31日現在)

単位：人、年

	0～1年	1～3年	3～5年	5～10年	10～15年	15年以上	平均在所期間	最長在所期間	最短在所期間
男性	0	1	0	0	0	0	1.41	1.41	0
女性	6	9	9	4	1	0	3.34	14.66	0.08
合計	6	10	9	4	1	0	3.28		

※ 男女合計30名の平均在所期間は3.28年、3年未満の入所者は16名で全体の53%を占める。

8. 行事等の実施状況

① 地域行事

新型コロナウイルスの影響で、地域の行事が中止となり、地域へ出て交流する機会がなかった。

毎年9月の敬老月間に行われる三隅町・弥栄町民生委員の友愛訪問は、今年度は代表の方がお祝い品を持参され、お祝い品を預り関係の入所者の皆さんの様子を伝えた。

月日	内容	参加者数		備考
		入所者	家族、地域その他	
9月2日	三隅町民生委員友愛訪問	本館8名 新館3名	民生委員1名	玄関でお祝い品を受取り
9月14日	弥栄町民生委員友愛訪問	本館10名 新館16名	民生委員1名	玄関でお祝い品を受取り
2月25日	弥栄中学生職場訪問	中学生1名		相談員で対応

② 本館行事

月	にじ棟		たいよう棟	
	内容	人数	内容	人数
4月	花見(桜)	4名	花見(桜)	3名
	たこやき作り	12名		
	ふれあいタイム	ショート2名		
		11名		
計算(ドリル)	1名	ショート4名		
5月	野菜の苗植え	5名	ふれあいタイム	10名
	麻雀	1名	ケーキ作り	8名
			サルビアの苗植え	1名

6月	きゅうりの収穫	1名 ショート1名	梅狩り	3名 ショート1名
7月	七夕会 (本館合同)	13名	七夕会 (本館合同)	6名 ショート2名
			カラオケ ふれあいタイム	11名 ショート1名
8月	クッキング (そうめん、野菜の天ぷら)	12名 ショート2名		
	すいかを食べる ふれあいタイム	12名 ショート1名		
9月	敬老会	12名	敬老会	14名
10月	本館合同運動会	8名 ショート2名	本館合同運動会	9名 ショート3名
	ふれあいタイム	8名 ショート1名	ふれあいタイム	12名 ショート4名
11月	焼き芋パーティー (本館合同)	12名 ショート1名	焼き芋パーティー (本館合同)	8名 ショート3名
	さつま芋スティック	1名	ふれあいタイム (カラオケ)	8名 ショート4名
12月	ツリーの飾りつけ	4名 ショート1名	ツリーの飾りつけ	1名 ショート2名
	クリスマス会 (本館合同)	14名 ショート2名	クリスマス会 (本館合同)	15名 ショート4名
	ふれあいタイム	10名 ショート1名		
1月	書初め	5名 ショート1名	書初め	2名 ショート1名
	新年会(カルタ、抱負)	14名 ショート1名	新年会(カルタ、お茶会)	9名
			ふれあいタイム	10名
2月	節分	14名 ショート2名	節分	10名
	パズル	2名 ショート1名		
	ふれあいタイム クッキング(豚汁)	14名 ショート2名		
3月	ひなまつり	14名 ショート2名	桜見物	7名
	ひなたぼっこ	12名 ショート2名		
	桜見物	10名		

一③ 家族と食事会（誕生日）

誕生日に家族を招いて行っている食事会は、新型コロナウイルスの流行のため、開催しなかった。

各棟で、誕生日のお祝いを行った。

一④ バイキング・行事食実施状況（弥栄苑新館と共通開催）

バイキングの状況		行事食の状況	
5月	甘味処バイキング	4月	節句 : ばら寿司
6月	泥落としバイキング		花まつり : さくらご飯
11月	パンバイキング	5月	端午の節句 : たけのこご飯
		7月	七夕 : そうめん
			土用丑の日 : うなぎ
		8月	お盆 : ひつまぶし、鯛そうめん 団子
			即席麺の日 : ラーメン
		9月	敬老の日 : 赤飯、おはぎ
		10月	厨房の配管工事のため行事食中止
		12月	クリスマス : ケーキ、チキン、ばら寿司
			おおみそか : 年越しそば、くじらご飯
		1月	お正月 : おせち
			七草 : 七草がゆ
			鏡開き : ぜんざい
		2月	節分 : 巻き寿司、そば
3月	ひなまつり : お寿司		
	彼岸 : おはぎ		

一⑤ 喫茶（弥栄苑新館との共通事項）

内容	実施状況	参加人数
歌、編み物、回想法、カレンダー作り等	1回/月（本館）	5名（平均）
	13～15回/月（新館）	2名（平均）

一⑥ 介護相談員訪問状況

今年度の介護相談員の訪問については、浜田市広域行政組合から中止とする旨の連絡があり、訪問活動はなかった

⑦ ボランティア受け入れ状況（弥栄苑新館と共通事項）

	訪問日	団体内容	内 容	訪問人数
1	4月17日	三浦召後様	新館周辺の草刈り	1名
2	4月27日	三浦召後様	新館周辺の草刈り	1名
3	5月9日	三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
4	5月12日	三浦召後様	やすらぎの家草刈り	1名
5	5月30日	島田眞澄様	新館周辺草刈り	1名
6	7月3日	岩田功様	新館周辺草刈り	1名
7	7月4日	岩田功・王子栄一様	ヒバの木の剪定	2名
8	〃	三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
9	7月5日	三浦召後・太田和男様	玄関前つつじの剪定	2名
10	7月26日	島田眞澄様	新館周辺草刈り	1名
11	10月4日	三浦召後様	新館周辺草刈り	1名
12	12月27日	三浦召後様 三浦勝美様	門松設置	6名
		岩田恒三様 太田和夫様		
		黒木幸枝様 領家美恵子様		
13	1月7日	三浦召後様 三浦勝美様	門松片づけ	3名
		岩田恒三様		
14	1月13日	黒木幸枝様 領家美恵子様	花壇へ苗植え付け	2名

9. 嗜好調査

(1) 共通事項（自分で答えられる方）

① 食事の味付けについて

	にじ棟	たいよう棟
	7/14人	8/15人
ア. だいたい良い	6	7
イ. だいたい味付けが濃い	1	0
ウ. だいたい薄い	0	0

② 食事量について

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	6	6
イ. ちよっと多すぎる	1	1
ウ. 少ない	0	1

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	7	6
イ. 食べにくい	0	0

④ 一番好きな物を教えて下さい。

<にじ棟>

握り寿司	お寿司	魚	ご飯	何でも食べます
特になし (3名)				

<たいよう棟>

芋。さつまいも	茶碗蒸し	里芋	寿司	正月に食べる物
何でもいい (3名)	なし			

⑤ 苦手な食べ物を教えて下さい。

<にじ棟>

肉はあまり好きではない	酒がだめなくらい	生の漬物	うなぎ	特になし【2名】
-------------	----------	------	-----	----------

<たいよう棟>

鶏肉	硬いお肉は食べにくい	辛し和え・ワサビ和え	牛乳	特になし【4】
----	------------	------------	----	---------

⑥ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

にじ棟	<ul style="list-style-type: none"> ・食べられるからありがたいです。 ・自分で食べられたら良いです。 ・お寿司がおいしい。 ・さっぱりした物がいい。 ・固いご飯はやれん。 ・特になし【2】
たいよう棟	<ul style="list-style-type: none"> ・茶碗蒸しやオムレツ、サラダやら食べたい。 ・何でもおいしい。 ・わからない。 ・回答なし【4】

(2) 共通項目 (自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか。

	にじ棟	たいよう棟
	7/14人	7/15人
ア. ちょうど良い	3	4
イ. ちよつと多すぎる	4	1
ウ. 少ない	0	0

【にじ棟】

- ・盛りの多い日がある。
- ・食べにくい状態であるが、摂取量をこれ以上は調整できない。(最小の量)
- ・半分量を食されると、食事を食べるペースが落ちる。

【たいよう棟】

- ・介助で全量食べられている。
- ・吐き出されることが多い。食べられる時は全部食されている。
- ・副食は食べられる。主食量を調整する。

② おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	にじ棟	たいよう棟
ア. ちょうど良い	6	5
イ. 食べにくい	0	1
ウ. 回答なし	1	1

【にじ棟】

- ・ミキサー食であり形態変更は不可。
- ・ミキサーなので一口の量を調整できる。【2名】

【たいよう棟】

- ・なし

③ 一番好きな物、食べやすい物を教えて下さい。

<にじ棟>

果物	甘い物が良い	甘い物・デザート【3名】
----	--------	--------------

<たいよう棟>

甘い物等【2名】	何でも食べやすい	デザート・やわらかい物
味のしっかりした物	酸っぱい物	

④ 口があかない、飲み込みが悪い料理を教えて下さい。

にじ棟	<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサーが寒天のように固まっている時。【2名】 ・魚のきざみ、パサパサしている。 ・日によって変わる。
たいよう棟	<ul style="list-style-type: none"> ・食べないことも多いので、好き嫌いがわかりにくい。 ・薄味な物【2名】 ・お粥にまぜて食べられるので、あまり感じない。 ・お茶

⑤ 介助者が食事で感じている事

にじ棟	<ul style="list-style-type: none"> 副食が固すぎてあげられない事がある。【2名】 ミキサー副食の盛り付けが多い。 現在、食べにくい状態ではあるが、無理のないところで食べてもらう。
たいよう棟	<ul style="list-style-type: none"> デザートは極刻みの形態、ミキサーと同じ形態がいいのでは。

10. お楽しみ調査

	にじ棟 14/14名		たいよう棟 15/16名		全体 29/30名	
	自分で答えられる方 7名	自分で答えられない方 7名	自分で答えられる方 8名	自分で答えられない方 7名	自分で答えられる方 15名	自分で答えられない方 14名
家族、親戚の面会	4	4	6	2	10	6
食べること (食事・おやつ)	6	4	6	4	12	8
職員と棟の利用者 で料理をすること	1	0	3	0	4	0
お風呂に入ること	1	2	4	5	5	7
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	0	0	4	0	4	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・カラオケ	2	0	3	0	5	0
弥栄苑の売店 での買い物	0	0	1	0	1	0
弥栄苑の喫茶に 出かけること	0	0	0	0	0	0
自宅へ帰ること	1	0	4	0	5	0
グループで活動すること ふれあいタイム・クッキング	1	1	3	1	4	2
職員・仲間等とお しゃべりをする事	2	3	5	3	7	6
未実施(入院)	0	0	1	0	1	0

※ 調査の結果は、行事に反映させた。

11. 入院状況

① 月別の入院人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H31	0	1	0	0	1	1	1	0	0	1	3	2	10	0.8人
R2	1	1	1	1	0	1	0	1	1	1	0	2	10	0.8人

※ 入院理由：肺炎1名、急性膵炎1名、総胆管結石2名、脳梗塞1名、大腿骨骨折1名

② 月別の入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H31	0	1	0	0	4	3	1	0	0	4	30	52	95	7.9日
R1	6	19	30	7	0	19	0	2	31	13	0	14	141	11.7日

③ オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	0	0	1	0	0	0	2	0	1	0	0	4

※ オンコールの内容は、発熱1件、吸引1件、看取り2件の対応。

④ 看取りの状況： 退所者6名のうち5名の看取りを行った。

12. ヒヤリハット・事業報告書

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
にじ	1	1	2	3	2	1	1	1	0	1	1	1	15
たいよう	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	4
合計	2	2	2	3	4	1	1	1	0	1	1	1	19

② 種類別事故発生件数（前年度と比較）

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H31	12	3	5	0	4	5	0	2	0	0	0	1	2	5	3	42
R2	4	0	3	0	4	3	0	3	4	0	0	1	0	7	4	33

③ 種類別事故発生件数（前年度と比較）

		転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H31	にじ	12	2	5	0	3	2	0	0	0	0	0	0	2	3	1	30
	たいよう	0	1	0	0	1	3	0	2	0	0	0	1	0	2	2	12
R2	にじ	3	0	2	0	1	0	0	2	3	0	0	1	0	5	1	18
	たいよう	1	0	1	0	3	3	0	1	1	0	0	0	0	2	3	15

※ 転倒事故は前年度より減少した。

転倒事故の4件は、要介護度4で柵につかまっの立位や伝え歩きができる方の事故で、対策としてセンサーマットを敷くなど、ケアの見直しを行った。

誤薬の3件は、職員の確認不足によるもので嘱託医に報告をした。

異食の4件は、2件が紙おしぼりを口に入れており、もう2件はとろみ剤を食べた事故であった。これらの事故は認知症の疾患があり危険が予測できないことによる。

13. 研修

① 職場外研修の参加状況 (弥栄苑新館と共通)

開催日	研修会名	研修主催団体名	場所	参加者	研修の報告方法
8/6	新型コロナウイルス感染症対策研修会	島根県老人福祉施設協議会	浜田市	岩田真美恵 牛尾 泉 渡邊 摩耶	研修
8/31	社会福祉法人会計実務研修(入門コース)	浜田地区栄養士会	施設内	山崎 淳広	復命
10/21	災害パルク・省エネ補助金LPガス非常用発電機(説明・見学会)	岩谷産業(株)	浜田市	廣瀬 賢和	復命 不要
11/5 ~R3.2/10	認知症介護実践者研修	島根県社会福祉協議会	浜田市	金高 宏美	復命
12/9	Web会議・Web研修を円滑に受講するための研修会	島根県老人福祉施設協議会	浜田市	廣瀬 賢和	復命
12/11	普通救命講習 I	浜田市消防本部	浜田市	岩田真美恵 廣瀬 賢和	復命 不要
12/17	社会福祉法人会計実務研修【上級コース】	島根県社会福祉協議会	浜田市	廣瀬 賢和	復命
R3.2/17	キャリアパス制度運用研修 I	島根県社会福祉協議会	浜田市	岩田真由美	復命
2/18	キャリアパス制度運用研修 II	島根県社会福祉協議会	浜田市	岩田真由美	復命
2/17 ~2/18	甲種防火管理新規講習	島根県消防設備協会	浜田市	岩田真美恵 廣瀬 賢和	復命 不要

② 職場内研修 (本館・新館共通開催)

開催日	委員会	内容	講師	実績
4月10日	サービス向上検討委員会	・身体拘束等適正化について	岩田真美恵	14名
4月17日	本館会議	・新型肺炎の対応について	岩田真美恵	9名
4月24日	新館会議	・ "	"	15名
5月8日	安全委員会	・新型肺炎について	佐藤 医師	本館9名 新館10名 その他12名
5月11日	リーダー・役職者会議	・新型肺炎の対応	岩田真美恵	12名
6月22日		・消防訓練 (日中想定)	岩田真美恵	本館11名 新館15名 その他6名
6月22日	サービス向上検討委員会	・介護技術・身体拘束研修(7月、8月、9月実習)	渡邊 摩耶 三澤 興平	本館9名 新館17名 その他1名
7月9日	安全委員会	・食中毒研修	市木千代子	本館9名 新館11名 その他2名
7月10日	サービス向上検討委員会	・身体拘束等適正化(事例検討)	岩田真美恵	委員14名

8月7日	安全委員会 本館会議 新館会議	・新型肺炎の対応について " (8月21日) " (8月21日)	岩田真美恵 " "	委員 14名 本館 12名 新館 15名
8月7日	安全委員会	・事故防止研修 (危険予測訓練)	金高 宏美	本館 12名 新館 13名 その他 2名
10月9日	サービス向上検討委員会	・身体拘束等適正化 (虐待研修)	岩田真美恵	委員 13名
10月21日	新館会議	" (10月21日)	"	新館 14名
10月22日	本館会議	" (10月22日)	"	本館 13名
10月21日	安全委員会 (新館会議)	・ガウンテクニック	山崎美奈子・後野容子	新館 14名
10月22日	安全委員会 (本館会議)	・ガウンテクニック	金高 宏美 牛尾 泉	本館 13名
11月12日		・消防訓練 (夜間想定)	岩田真美恵	苑 33名 他事業所 6名 消防他 9名
11月20日	安全委員会	・尿路感染症について	佐藤 医師	本館 11名 新館 12名 その他 2名
11月26日	安全委員会 (本館会議)	・事故防止研修 (緊急時の対応)	金高 宏美 新宅明日香 山崎美奈子 後野 容子	本館 11名 新館 12名
11月27日	安全委員会 (新館会議)			
12月8日	サービス向上検討委員会	・研修発表大会 (4事例)	岩田真由美	本館 11名 新館 13名 その他 3名
12月10日	安全委員会 (安全衛生委員会)	・腰痛予防研修	小笠原詞子	本館 9名 新館 9名 その他 1名
2月～	安全委員会	・ガウンテクニック (個別)	安全委員	全職員

③ 本館研修

ア. 認知症について

開催日	内 容	講師	実績
8月21日	認知症勉強会「相手に届く言葉づかい」	佐々木真也	12名
10月22日	認知症勉強会「名前の呼び方からケアを考える」	三澤 興平	11名
12月24日	認知症勉強会 前回のアンケートから考える	三浦 裕子	9名

④ 法人研修

開催日	内 容	実績
9月1日～ 9月30日	言葉づかいに気を付ける。	全職員

14. 苦情・相談

① 苦情件数 0件

② 相談受付件数 (本館、新館共通)

項目	内容	件数
サービス要望	<ul style="list-style-type: none"> 面会の相談 (県外、県内) 入所に伴い、自宅のNHKの手続きの依頼 	7件
施設見学	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症で問い合わせはなし 	0件
入所問い合わせ	<ul style="list-style-type: none"> 申し込みの方で、状態の変化による情報提供 申し込みの方で、空き状況の確認 	19件
その他	<ul style="list-style-type: none"> 入所 (居) 者の状態の確認 入所 (居) 者の自宅の木の伐採について 退所者家族からの、退所前の記録の閲覧希望 死亡・他施設入所のため、申し込みの取り下げ 入院中の支払いについて 新型コロナウイルスワクチン接種について 	46件

Ⅲ 指定介護老人福祉施設特別養護老人ホーム弥栄苑 新館

【経 営】

項目	計 画	実 績	到達度
経 営	・ 毎月の入居稼働率 97.5%を目指す。	・ 入居稼働率 97.0% 入院日数が 345 日で、前年度より 159 日の減であった。 入院以外の空床日数は 90 日で、15 名の退居のため入居までの平均空床日数は 6 日であった。 (報告資料 11 入院状況)	B
	・ 入所定員： 40 床 ・ ユニット型		
支 出	・ 設備の更新・修繕を計画的に行う。 ・ 人材の確保をすすめる。	・ 空調設備 1 基と、居室のエアコン 6 台を更新した。 ・ 新館入り口に洗面台を設置、感染症対策のためのゾーンの仕切りを設置した。 ・ 厨房の水道配管工事と食品倉庫壁紙の張替をした。 ・ 学校に募集を出したが応募者がなく、新規採用ができなかった。 ①退職 正規職員定年退職 2 名 パートタイム職員 1 名 ②採用等の予定 (R3. 4. 1) 再雇用 2 名 (栄養士、看護師)	A C

【サービス提供】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 食事	・ 入居者の状況に応じ、栄養を考慮し嗜好にあった食事を提供する。 ・ 入居者の意思を尊重しつつ、リビング等で交流しながら食事ができるよう支援する。	・ 嗜好調査の結果をメニューに反映し、楽しみが持てる食を提供した。また、ユニット内の行事等で、入居者間の交流を支援した。 【本館の報告資料】8. 行事等の実施状況④バイキング行事	A
2. 排泄	・ 個々に適した排泄を支援する。	・ 身体状態に変化があった際、随時、変更を行った。	A

3. 入浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 快適で安全な入浴を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状態に変化があった際、随時、変更を行った。 	A
4. 機能訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユニット活動を通じ身体機能の維持改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車椅子体操や、音楽を聴く等、楽しみを持っていただくユニット活動を実施した。活動を通して身体機能の維持に努めた。 <p>【報告資料】8. 行事等の実施状況②ユニット活動</p>	A
5. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心身共に健康に過ごすことができるよう、日々の健康管理を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日々の健康チェックを実施した。 ・ 入院者の延べ人数は22名で前年度より6名の増、入院日数は345日で前年度より159日減となった。 入院人数は多くなったが、早期の治療で入院日数は減少した。 	A
6. 相談及び援助	<p>① 入居者の心身の状況、適切な生活環境の把握</p> <p>② 入居者、家族に常時必要な相談及び援助を行う。</p>	<p>① 入所前の生活環境を確認し、同じ環境に近づける様に環境を整備した。定期的なカンファレンスや、状態に合わせて都度話し合いをして職員へ周知した。</p> <p>② 相談の際は都度対応をした。</p>	A
7. 社会生活上便宜の提供	<p>① 入居者が充実した日常生活を送ることへの支援</p> <p>② 入居者と家族との連携及び入居者とその家族との交流支援</p> <p>③ 入居者の外出の機会を確保</p> <p>④ 入居者が必要とする、証明等の交付申請などの代行</p>	<p>① 多数が集まっての行事はできなかったが、少人数での活動を実施した。</p> <p>② 新型コロナウイルスの影響で、面会制限や「家族会」の中止等により前年度に比べると減少したが、家族通信・広報誌により、また、日々の写真の同封や電話で状況を報告した。</p> <p>③ ユニット活動による散歩を中心に、外出の機会を持った。</p> <p>④ 入居者、家族からの依頼を受け、申請などを代行した。</p>	A

8. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> 施設に対する意見等に真摯に対応し改善を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 苦情0件 要望や問合せ等については相談受付表に記載して職員へ周知し、要望に応えるよう努めた。 	A
9. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> 事故発生防止のための指針の整備 事故が発生した場合の、分析を通じた改善策を、職員に周知徹底する体制の強化 	<ul style="list-style-type: none"> 計画通り実施した。 毎月の事故報告書から、事故の発生防止の啓発活動を実施したが、前年度より10件増(転倒・異食の事故の増)であった。 	B
10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設で起こり得る事故を予測し訓練を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に対応したゾーン分けや、ガウンテクニックの研修を実施、また、看護職員不在時の対応訓練を行った。 	A
11. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 施設が地域に開かれたものとして運営できるよう、地域との繋がりを持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナ対策のため、弥栄苑ふれあい祭りや、保育園・中学生との交流事業を中止した。 中学生の職場体験は1名が希望され、受け入れた。 施設の様子は、広報誌等で知らせた。 	A

【人材育成】

1. 施設内研修 (本館・新館合同開催)

- ① 職場外研修の実施状況 (弥栄苑本館と共通 本館の報告資料13 に記載)
 ② 施設内研修の実施状況 (弥栄苑本館と共通 本館の報告資料13 に記載)

2. 目標面接

対象	実施期間	到達度
全職員	6月～7月 / 1月～2月	A

3. 能力評価

対象	実施期間	到達度
全職員	1月～2月	A

【その他】

1. 会議・委員会の開催 (弥栄苑本館との共通開催 本館事業報告【その他】記載)

【報告資料】

1. 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
入居者	3	1	2	3	0	1	1	1	0	3	0	0	15
退居者	3	2	2	2	1	0	2	0	0	3	0	0	15
入院者	6	4	3	3	1	2	2	0	0	1	0	0	22
退院者	3	0	1	2	1	1	0	2	0	0	0	0	10
新館 延日数	介護度1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護度3	350	372	358	401	400	346	361	390	403	427	420	4,662
	介護度4	321	266	220	217	248	270	248	240	248	266	252	3,075
	介護度5	429	527	552	547	588	550	589	570	589	512	448	527
延べ人数計	1,100	1,165	1,130	1,165	1,236	1,166	1,198	1,200	1,240	1,205	1,120	1,240	14,165
1日当り人数	36.7	37.6	37.7	37.6	39.9	38.9	38.6	40.0	40.0	38.9	40.0	40.0	38.8
入所率(%)	91.7	94.0	94.2	94.0	99.7	97.2	96.6	100.0	100.0	97.2	100.0	100.0	97.0
平均介護度	4.07	4.13	4.17	4.12	4.15	4.17	4.19	4.15	4.15	4.07	4.02	4.07	4.12
平均在居年	2.16	2.25	2.16	2.08	2.16	2.25	2.25	2.33	2.42	2.08	2.16	2.25	2.21

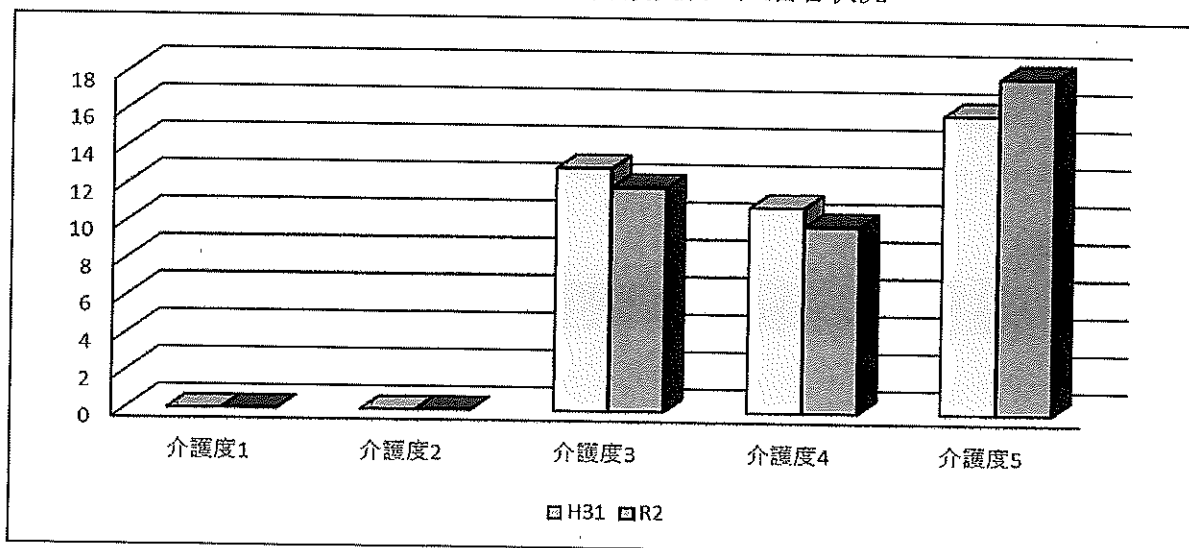
* 入院者は月をまたいで継続している入院を含む。

2. 介護度別の月末入居者数

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護3	H31	7	10	11	11	10	11	12	12	12	12	13	13
	R2	13	13	13	14	13	12	13	13	13	13	13	12
要介護4	H31	19	16	15	15	16	15	14	13	12	12	11	11
	R2	12	10	8	8	8	9	8	8	8	10	10	10
要介護5	H31	13	14	14	13	14	14	14	15	16	16	16	16
	R2	15	17	18	18	19	19	19	19	19	17	17	18
合計	H31	39	40	40	39	40	40	40	40	40	40	40	40
	R2	40	40	39	40	40	40	40	40	40	40	40	40

(1) 年度末(令和3年3月31日現在)の介護度別の入居者状況



3. 入居者のADL（日常生活動作）の状況

(令和3年3月31日現在)

区分		壹番館		貳番館		参番館		伍番館		合計				
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計		
移動	自立歩行	0	2	1	0	0	1	0	2	1	5	6		
	杖、歩行器使用	0	0	1	2	0	1	0	1	1	4	5		
	車椅子使用(自操)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2		
	車椅子使用(他操)	0	5	0	2	0	4	1	5	1	16	17		
	リクライニング使用	0	1	1	3	2	2	0	1	3	7	10		
食事	自立	2	2	2	0	0	3	0	3	4	8	12		
	一部介助	0	2	0	4	0	3	1	0	1	9	10		
	全介助	0	4	1	3	2	2	0	6	3	15	18		
	胃ろう	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
入浴	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	一部介助	1	4	2	0	0	2	0	3	3	9	12		
	全介助	1	4	1	7	2	6	1	6	5	23	28		
着脱	自立	0	1	0	0	0	2	0	2	0	5	5		
	一部介助	2	4	2	1	0	2	0	1	4	8	12		
	全介助	0	3	1	6	2	4	1	6	4	19	23		
排泄	日間	便所	自立	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	2
			一部介助	0	2	0	0	0	1	0	2	0	5	5
			全介助	0	0	0	1	0	1	0	2	0	4	4
	ポータブル	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		一部介助	1	3	1	0	0	1	0	1	2	5	7	
		全介助	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	
	おむつ	全介助	1	3	1	5	2	4	1	4	5	16	21	
	夜間	便所	自立	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1
			一部介助	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2	3
			全介助	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2	2
		ポータブル	自立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			一部介助	1	1	1	1	0	1	0	2	2	5	7
			全介助	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
		おむつ	全介助	1	6	1	6	2	5	1	4	5	21	26
バルーン留置		0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	2		

4. 認知症高齢者の日常生活自立度状況

(令和3年3月31日現在)

自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計
0	0	2	3	5	7	19	4	40

5. 入居者の入居前、退居理由の状況

単位：人

	入居前						退居理由				
	在宅	病院	老健	養護	その他	合計	在宅	病院(死亡)	死亡	他施設へ転居	合計
男性	1	1	1	0	1	4	0	1	4	2	7
女性	3	0	5	0	3	11	0	0	5	3	8
合計	4	1	6	0	4	15	0	1	9	5	15

※ 苑での死亡9名、病院から他施設（療養型）へ5名、病院で死亡1名であった。

6. 年齢階層別入居者状況（令和3年3月31日現在）

単位：人、歳

	65～69歳	70～79歳	80～89歳	90歳以上	100歳以上	計	年齢		平均年齢
							最高年齢	最低年齢	
男性	0	0	5	2	0	7	92	81	86.2
女性	0	5	15	13	0	33	96	73	87.6
合計	0	5	20	15	0	40			87.3

7. 在居期間の状況（令和3年3月31日現在）

単位：人、年

	0～1年	1～3年	3～5年	5～10年	10～15年	15年以上	平均在居期間	最長在居期間	最短在居期間
女性	10	12	7	4	0	0	2.52	9.66	0.16
合計	13	16	7	4	0	0	2.26		

※ 男女合計40名の平均在居期間は2.26年、3年未満の入居者は29名で全体の72.5%を占める。

8. 行事等の実施状況

① 地域行事（弥栄苑本館と同様）

② ユニット行事

（あらかじめ年間計画をたて実施した行事及び、日々の意見を聴き実施した行事）

月	壹番館		貳番館		参番館		伍番館	
	内容	人数	内容	人数	内容	人数	内容	人数
4月	ふれあいタイム	5名	花見会	5名	花見会（伍番館と合同）	2名	花見会（参番館と合同）	5名
	花見(桜)	2名	茶話会	7名	友人に会いに	1名	友人に会いに	1名
	花見(桜)	1名					ちらし寿司作り	4名
	花見(桜)	4名					折り紙遊び	3名
							ホットケーキ作り	4名
						野菜の苗植え	3名	

5月	まき作り	8名	コーヒーゼリー作り	9名	プリン作り	9名	花見(つつじ)	3名
	苑外散歩	4名	ふれあいタイム	9名	生け花	1名	いちご狩り	5名
			音楽鑑賞	3名			野菜の成長観察	3名
							外気浴	2名
6月	苑外散歩	4名	苑外散歩	3名	ふれあいタイム	7名	すいかを食べよう	10名
			七夕飾り	10名	盛り花	4名		
7月	夏祭り(式番館と合同)	10名	夏祭り(壱番館と合同)	10名	七夕会	7名	七夕会	10名
	七夕会	5名	七夕会	3名			アイスを食べよう	10名
			音楽鑑賞会	3名			ふれあいタイム	9名
8月	苑外散歩	6名	苑外散歩	2名	コーヒーゼリー作り	9名	トマトの収穫	1名
	ふれあいタイム	7名	青りんごゼリー作り	10名	コーヒーゼリー作り	9名	盆団子作り	6名
	盆団子作り	10名						
9月	棟外散歩	4名	棟外散歩	3名	ホットケーキ作り	5名	ホットケーキ作り	6名
	敬老会	10名	月見団子作り	10名	敬老会	10名	敬老会	10名
			ふれあいタイム	10名				
			敬老会	10名				
10月			コーヒーゼリー作り	10名	秋の味覚を堪能する	7名	イチゴの苗植え	3名
			秋のお茶会	4名	神楽鑑賞	6名	寄り合い会	参1名 伍2名
					寄り合い会	参1名 伍2名	塗り絵	2名
					散歩	4名	散歩	2名
						外気浴	2名	
11月			生け花	4名	神楽鑑賞	3名	フルーツ作り	10名
					苑外・苑内散歩	4名	ふれあいタイム	9名
					コーヒーゼリー作り	3名	さつまいもを収穫し食べよう	10名
							お茶会	5名

12月	ツリー飾りつけ	6名	ツリー飾りつけ	3名	ツリー飾りつけ	4名	塗り絵	1名
	クリスマス会	10名	クリスマス会	10名	ぜんざい作り	8名	ツリー飾りつけ	9名
					友人に会いに	2名	花の苗植え	3名
					クリスマス会	10名	クリスマス会	10名
1月	書初め	5名	パズル	2名	新年会(抱負)	10名	塗り絵	2名
	書初め、カルタ等	6名	新年会	10名	駅伝を語る	2名	駅伝の応援	9名
	ふれあいタイム	10名	ふれあいタイム	9名	苑内散歩	2名	書初め	2名
							塗り絵	2名
2月	節分	10名	節分	10名	節分	10名	塗り絵	3名
			散歩	1名	ビデオ鑑賞	5名	お汁粉作り	10名
			音楽鑑賞	3名	ふれあいタイム	9名	塗り絵	2名
			雛飾り	3名	散歩	3名	体操	6名
3月	式番館へ	1名	ひな祭り	10名	ひな祭り	10名	節分	10名
	お茶会		お茶会	4名	椅子体操	2名	イチゴの苗植え	2名
	桜見物	2名	苑内散歩	1名	椅子体操	4名	椅子体操	8名
			音楽鑑賞	3名	苑外散歩	3名	椅子体操	8名
			桜見物	10名	友人に会いに	1名	椅子体操	7名
					桜見物	3名	折り紙	3名
						椅子体操	6名	
						桜見物	6名	

一③ 個別外出支援

新型コロナウイルスの影響で、個別の外出支援は行わず、苑周辺の散歩などのユニット行事で楽しみを持っていただくように努めた。

一④ 家族との食事会(誕生月)

新型コロナウイルスの影響で、誕生月に家族を招いての食事会は開催しなかった。各番館で、誕生日のお祝いを行った。

一⑤ バイキング(本館【報告資料】8.行事等の実施状況に記載)

一⑥ 喫茶(本館【報告資料】8.行事等の実施状況に記載)

一⑦ 介護相談員訪問状況(今年度の訪問活動は、新型コロナウイルスの流行で中止)

一⑧ ボランティア受入れ状況(本館【報告資料】8.行事等の実施状況に記載)

9. 嗜好調査

(1) 共通事項 (自分で答えられる人)

① 食事の味付けについて

	壱番館 6/8人	弐番館 8/10人	参番館 9/10人	伍番館 4/10人
ア. だいたい良い	5	7	9	4
イ. だいたい味付けが濃い	1	1	0	0
ウ. だいたい薄い	0	0	0	0
回答なし	0	0	0	0

② 食量について

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	5	5	5	3
イ. ちょっと多すぎる	1	3	2	1
ウ. 少ない	0	0	2	0
回答なし	0	0	0	0

③ おかずは食べやすい大きさになっていますか?

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	6	6	9	4
イ. 食べにくい	0	2	0	0
回答なし	0	0	0	0

④ 一番好きな物を教えて下さい。

壱番館	弐番館	参番館	伍番館
魚	寿司・握り寿司【3名】	寿司	カレーライス
お寿司	肉・焼肉【2名】	おぼろ	甘い物
うどん	トマト	菓子	魚
そば	コーヒー	お菓子なら何でも良い	おかず
あんこ	甘い物・ケーキ	日本酒・ビール・ウイスキー	何でも好き
煮しめ	饅頭・あんこ	煮物	
何でも食べる	カレーライス	刺身	
	魚	うどん	
	餃子	何でも食べます【7名】	
	チャーハン		
	炊き込みご飯		

⑤ 苦手な食べ物を教えて下さい。

壱番館	弐番館	参番館	伍番館
麦飯	おから (喉にひっかかる)	人参	ない【2名】
肉類	魚	焼酎	みなおいしい
特になし【4名】	かぼちゃ	何でも食べる【1名】	わからない
	何でもたべます	特になし【7名】	
	特になし【3名】		

⑥ 食事のことで、何でも感じておられることをお話し下さい。

壱番館	弐番館
<ul style="list-style-type: none"> ・食事はいつも楽しみにしている。【3名】 ・おいしい。 ・食べるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・味が薄い。 ・ラーメンが食べたい。 ・朝はパンが食べたい。 ・ご飯が楽しみです。【2名】 ・普通のご飯がでるとありがたいです。 ・しゅうまい・焼き飯のうまいのがでたらいい。 ・おいしいです。【2名】
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> ・酢物はもう少し酸っぱい方が好き。 ・味噌汁はもう少し辛い方が好き。具は少なめが好き。 ・ご飯の時間を楽しみにしています。【2名】 ・食べるのが大好きです。【2名】 ・別にご飯が楽しみではない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・かやくご飯が好きで食べたい。 ・甘い物が好き。 ・なし。 ・わからない。

(自分で答えられない方)

① 食事の量はちょうど良いですか？

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
	2/8人	2/10人	1/10人	6/10人
ア. ちょうど良い	1	2	1	2
イ. ちょっと多すぎる	1	0	0	4
ウ. 少ない	0	0	0	0
回答なし	0	0	0	0

壱番館	・現在の状況では量が多い。
弐番館	
参番館	・量は少なくなりましたが、体調によっては食べられない時がある。
伍番館	・後半、口の開きが悪くなるから。口を閉じ、首を横に振る。 ・ミキサー食なので、全体が多いと思うが、本人さんの状態は変化なし。

② おかずは食べやすい大きさになっていますか？

	壱番館	弐番館	参番館	伍番館
ア. ちょうど良い	2	2	1	4
イ. 食べにくい	0	0	0	0
回答なし	0	0	0	2

壱番館	・ミキサーが固まりすぎている。【2名】
弐番館	
参番館	・ミキサーで対応している。
伍番館	・ミキサー食【3名】

③ 一番好きな物、食べやすい物を教えて下さい。

壱番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> ・味にメリハリがある(ソースがかかっている物等) ・甘いデザート【2名】 	<ul style="list-style-type: none"> ・甘くてまろやかな味が飲み込みやすい。 ・酢が苦手のように。 ・ヨーグルト
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> ・甘い物には口の開きが良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・甘い物【2名】 ・デザート【3名】 ・ヨーグルト ・何でも食べる

④ 口が開かない、飲み込みが悪い料理を教えて下さい。

壱番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> ・味が薄い物 ・匂いがきつい物(魚等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひじき、海藻のミキサーは食べにくそう。飲み込みが悪い。お茶をトロミ剤でガードして口の中に入れている。 ・このままでよい。 (例) ミキサーの副食で、ゼリーのように固まっている時があり、汁でゆるくしている。
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> ・匂いの強い物。 ・ミキサーが固すぎたり、逆にサラサラしすぎている時は工夫して介助している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサーがゼリーのように固い。【2名】 ・中華 ・特になし。

⑤ 介助者が、食事を感じておられることを書いて下さい。

壱番館	貳番館
<ul style="list-style-type: none"> ・ミキサー食の方ですが、副食がゼリーのように固まっている時が多々ある。 	
参番館	伍番館
<ul style="list-style-type: none"> ・きざみにばらつきがある。 ・おにぎりの大きさにもばらつきがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主食の量が多すぎる。 ・水分補給(2回)、食事(3回)、お茶(3回)で、計8回トロミ剤を使用している。カロリーオーバーではないかと思う。【2名】

10. お楽しみ調査

	壹番館 8/10名		貳番館 10/10名		参番館 10/10名		伍番館 10/10名		全体 38/40名	
	自分で答えられる方 6名	自分で答えられない方 2名	自分で答えられる方 8名	自分で答えられない方 2名	自分で答えられる方 9名	自分で答えられない方 1名	自分で答えられる方 4名	自分で答えられない方 6名	自分で答えられる方 27名	自分で答えられない方 11名
家族、親戚の面会	4	2	4	1	5	1	2	6	15	10
食えること (食事・おやつ)	5	1	7	1	6	0	3	6	21	8
職員と棟の利用者 で料理をすること	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
お風呂に入ること	4	1	4	2	4	0	4	1	16	4
外出/買い物・ドライブ・美術館・外泊	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0
趣味活動/折り紙 貼り絵・体操・歌・カラオケ	1	0	2	0	2	0	2	0	7	0
弥栄苑の売店 での買い物	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
弥栄苑の喫茶に 出かけること	2	0	1	0	0	0	0	0	3	0
自宅へ帰ること	2	0	3	0	3	0	0	1	8	1
グループで活動すること ふれあいタイム・クッキング	1	0	4	0	2	0	1	0	8	0
職員・仲間等とお しゃべりをする事	1	0	6	2	6	1	3	2	16	5
回答なし	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

11. 入院状況

① 月別の入院人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H31	5	4	3	1	4	2	1	0	4	4	3	3	34	2.8人
R 2	6	4	3	3	1	2	2	0	0	1	0	0	22	1.8人

※ 入院理由： 肺炎5名、胆管炎・胆管結石2名、心疾患2名、癌2名、足梗塞・硬膜下血種2名等

② 月別の入院日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
H31	72	64	35	30	33	42	31	0	25	64	37	71	504	42日
R 2	85	66	55	61	3	28	26	0	0	21	0	0	345	28.7日

③ オンコール件数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
0	1	0	2	0	0	0	0	2	0	0	0	5

※ オンコールの内容は、転倒による処置2件、嘔吐1件、吸引1件、看取り1件の対応

④看取りの状況： 死亡による退居者15名のうち9名の看取りを行う。

12. ヒヤリハット・事故報告書

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
壹番館	0	0	2	3	1	0	1	0	0	1	0	0	8
貳番館	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
参番館	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	3	0	7
伍番館	0	0	0	1	0	0	1	0	0	2	1	2	7
合計	1	1	3	6	1	0	3	0	0	5	4	2	26

② 種類別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H31	13	1	5	2	9	14	2	3	2	0	0	2	2	10	8	73
R2	19	2	4	1	6	12	2	6	5	0	0	1	6	11	8	83

※ 転倒事故が前年度より6件増加した。

要介護度3の方でアルツハイマー型認知症により危険に対する理解が難しく、病院受診や居室内の整備を行った。

異食の5件は、紙おしぼりや紙おむつ等を口に入れた事故で、対策として排泄用品の見直し等を行った。

保険で対応した事故は2件であった。

③ 番館別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
壹番館	6	1	2	0	1	5	0	1	0	0	0	0	2	2	5	25
貳番館	4	1	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	3	1	14
参番館	3	0	2	0	4	4	2	1	2	0	0	1	1	4	2	26
伍番館	6	0	0	0	1	3	0	2	1	0	0	0	3	2	0	18
合計	19	2	4	1	6	12	2	6	5	0	0	1	6	11	8	83

13. 研 修

(1) 職場外研修 (弥栄苑本館と共通)

(2) 職場内研修 (弥栄苑本館と共通)

(3) 新館研修

ア. 認知症について

実施日	内 容	講師	実績
8月21日	認知症勉強会 (認知症の理解)	坂本 利夫	15名
11月27日	認知症勉強会 (事例を通して Iさん)	盆子原美希	13名
2月19日	認知症勉強会 (事例を通して Tさん)	山崎美奈子 和田めぐみ	13名

(4) 法人研修 (弥栄苑本館と共通)

14. 苦情・相談

(1) 苦情申出件数 0件

(2) 相談受付表 弥栄苑本館と共通

第3 第二種社会福祉事業

I 短期入所生活介護事業、介護予防短期入所生活介護事業

【経営】

項目	計 画	実 績	到達度
1. 収 入	・ 毎月の入所稼働率は70%を目指す。	・ 利用稼働率 81.6% 4月、5月は、50%代の稼働率であったが、6月以降は2週間以上の長期の利用が増え、目標を上回ることができた。(報告資料1)	A
・ 入所定員： 6床			
2. 支 出	・ 自立度の高い方の教養娯楽の整備。	・ 教養品（ドリル、手作業、雑誌など）を揃えた。 ・ 重度の利用者の方には、皮膚トラブルが発生しやすいため、エアーマットを購入した。	A

【重点目標】

計 画	実 績	到達度
(1) 重度の利用者には、バランスの摂れた食事を提供し栄養状態の改善に努める。	・ 自宅で、食事・水分摂取量が少ないと心配のある利用者には、嚥下状態の確認をし、家族、ケアマネジャーと相談・連携しながら、食事形態を変更し、食事や水分摂取の確保に努めた。	A
(2) 自立度の高い利用者には、意向を確認しながら趣味等の活動の場を提供する。	・ 教養品（ドリル、手作業の物、雑誌）等を揃えることで、自分から時間を決めて活動をさせていた。 活動の記録は、退苑時に冊子にして利用者に渡した。	A

【サービス提供】

1. 弥栄苑本館入所者と同様のサービスを提供した。

【報告資料】

1. 月別利用状況

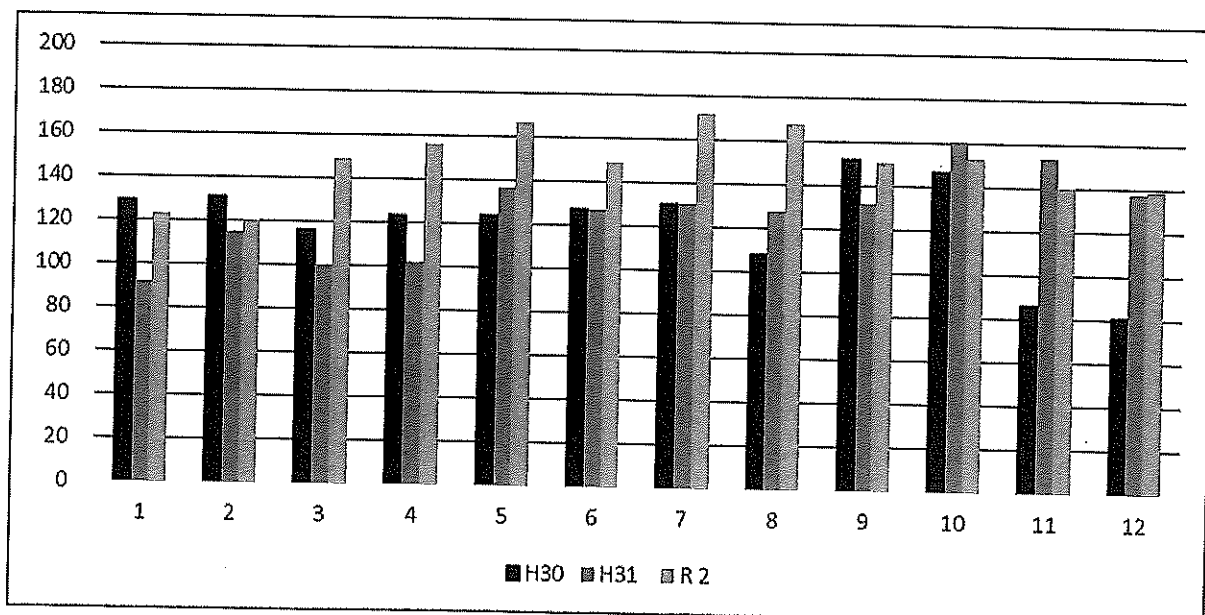
単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
延べ人数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
	要支援2	11	0	4	5	2	2	9	7	7	23	4	74	
	介護度1	0	0	0	0	0	6	0	0	0	6	25	52	
	介護度2	25	33	60	43	60	59	85	71	63	52	51	39	641
	介護度3	46	42	33	38	34	26	22	32	29	27	20	33	382
	介護度4	20	28	46	17	21	12	14	18	13	0	14	16	219
	介護度5	21	17	6	53	50	44	42	40	39	42	26	36	416
延べ人数計	123	120	149	156	167	149	172	168	151	153	140	139	1,787	
1日当り人数	4.1	3.9	4.9	5.1	5.4	5	5.6	5.6	4.8	4.9	5.0	4.5	4.9	
入所率(%)	68.3	64.5	82.8	83.8	89.8	82.7	92.5	93.3	81.2	82.2	83.3	74.7	81.6	
平均介護度	3.33	3.24	2.98	3.53	3.37	3.19	3.08	3.16	3.19	3.15	2.74	3.13	3.17	
H31入所率(%)	51.1	61.8	55.6	54.8	73.7	70.6	70.4	71.1	71.0	86.6	91.7	74.2	69.0	
H31平均介護度	3.36	2.90	3.28	3.34	3.26	3.28	3.14	3.24	3.19	2.92	2.76	3.14	3.15	

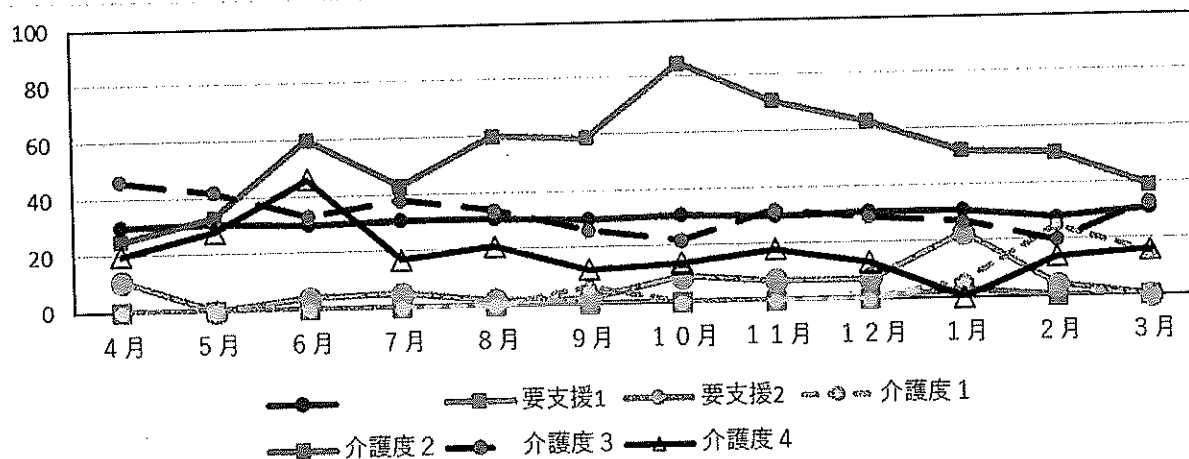
2. 年度別、月別の利用状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H30	129	131	116	123	124	127	130	108	152	147	86	81	1,454
H31	92	115	100	102	137	127	131	128	132	161	154	138	1,517
R2	123	120	149	156	167	149	172	168	151	153	140	139	1,787



3. 介護度別利用者数の推移



4. 町内、町外別の利用状況

		利用人数(人)	利用率(%)	利用回数(回)	1回当たり平均利用日数(日)
30年度	町内	712	50.1	106	6.7
	町外	709	49.9	77	9.2
31年度	町内	854	56.3	106	8.0
	町外	663	43.7	89	7.4
R2年度	町内	1,264	70.7	92	13.7
	町外	523	29.3	81	6.6

※ 町内の利用1回あたりの平均利用日数が13.7日と、前年度の1.71倍の日数となった。

5. 月別新規契約及び契約解除の状況

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規契約件数	1	0	1	2	0	3	0	0	0	2	0	0	9
契約解除者数	1	1	2	0	1	1	0	0	0	2	0	0	8
解除理由	施設入所	1	1	2	0	1	1	0	0	1	0	0	7
	死亡	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

6. ヒヤリハット・事故報告

① 月別ヒヤリハット発生件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H31	1	0	1	0	0	2	0	0	2	1	0	0	7
R2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	4

② 種類別事故発生件数

	転倒	転落	ずり落ち	打撲	裂傷	表皮剥離	誤嚥誤飲	誤薬	異食	離棟(徘徊)	離苑(行方不明)	骨折	しりもち	内出血	その他	合計
H31	0	0	1	0	0	1	0	5	0	0	0	0	0	1	2	10
R2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	6	11

※ 転倒2件は居室内での事故で、要介護2の方で歩行が可能な方であった。

対策として靴(すべらない)の購入。

10. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> 各種マニュアルの定期的な見直しを行い、事故を予防する事を目指す。 デイサービスの避難訓練（火災・地震）を実施する。 利用者が悪質な訪問販売や詐欺等事件に遭わないように声かけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練 弥栄苑と合同 6月22日（日中 想定でデイに みで実施） 11月12日 	B
11. 苦情	<ul style="list-style-type: none"> 要望や意見を集約する。 苦情の申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速かつ、適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> 要望に随時対応した。 苦情1件対応 	A
12. 家族との連携	<ul style="list-style-type: none"> 家族との情報交換を積極的に行い、利用者の特性を把握する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A
13. 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 集落での健康福祉教室等の集まりに参加し、通所介護事業の内容の説明や情報収集、交流を図る。 地域で活動されているグループやボランティアの受け入れをする。 利用者の積極的な社会参加を促す為に、弥栄産業まつりに作品の展示を行う。 「生涯学習と健康福祉の集い」に参加し、利用者作品の展示や事業の紹介を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 集落巡回健康福祉教室に参加出来ず。 町内の行事や催事が中止となり実施出来ず。 <p>《資料3》</p>	B
その他		実績	到達度
1. サービスについての満足度把握	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や担当者会議において要望や意見を集約し、サービスに反映する。 介護相談員が集約した利用者の意見・要望を聴き、サービスに反映する。 	<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や担当者会議での要望・意見について対応した。 介護相談員の受入はコロナ対応のため実施せず。 <p>《資料4》</p>	B

2 指定介護予防・日常生活支援総合事業のうち、通所型サービスA

項目	目標	実績	到達度
1. レクリエーション・アクティビティ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の能力に応じ生活機能の維持向上の為に、自発的な動きが出来るように支援する。 ・ 達成感を味わうことで心身の活性化につながるよう支援する。 ・ 利用者の仲間つくりのために、簡単な運動やゲーム、物づくりなどに参加できるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ キャンセル率低減のため、皆勤の取り組みを実施。 	A
2. 交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出する事により、身体的・精神的に自信が持てるように支援する。 ・ 利用者同士による交流が図られるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
3. 地域との交流	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域行事や、住民による行事への参加など社会参加につながるよう支援する。 ・ 悪質な訪問販売や詐欺等の事件に会わないように声かけを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
4. 相談業務	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービス担当者会議やモニタリングなどを行うことで、通所型サービス計画書に反映でき、サービスの最適化を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 ・ 個々の希望・要望に対して随時対応した。 	A
5. 介護事故	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安全なサービスの提供のために、些細な事案のヒヤリハットまたは、事故報告を行うとともに、発生要因を分析し再発防止を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A
6. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難訓練を行い、自身で身の安全が図られるように支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 <p>9月23日</p>	A
7. 苦情・満足度	<ul style="list-style-type: none"> ・ サービスに際しての要望や意見を集約する。 ・ 苦情の申し出があった場合は、内容を真摯に受け止め迅速、かつ適切に対応する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 1件対応 ・ 苦情なし。 	A
8. 食事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体状況、嗜好状況により個々のニーズに応じた食事を提供する。 ・ 楽しみながら食事ができる雰囲気づくりを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目標通り実施 	A

9. 送迎	<ul style="list-style-type: none"> 安全で快適な送迎を提供する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A
10. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> 血圧・体温測定、身体状況の観察や健康相談の実施で疾病を早期発見し、早期治療につなげる。 年4回の体重測定を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施 	A

【 人材育成 】

- 技術研修は、会場開催の研修会には参加しなかった。インターネットを利用した研修会に参加した。
 - 法人研修に参加した。「言葉使いに気を付ける」
 - キャリアアップの為に目標面接や能力評価も行った。
- ※ 研修内容の詳細については《資料5》に掲載

【 その他 】

1、諸会議および委員会

(1) 会議

名称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
デイサービス会議	<ul style="list-style-type: none"> 事業運営及びサービスの改革に関する協議 行事計画 研修報告 施設内協議事項の報告および検討 職場環境に関する協議 	月1回	・計画通り実施	A
防災会議	<ul style="list-style-type: none"> デイサービスにおける防災に関するマニュアルの作成と見直し 	年2回	・弥栄苑防火管理委員会に参加	A
ケアカンファレンス	<ul style="list-style-type: none"> 通所介護サービス計画書の評価 サービス内容についての検討と周知徹底 	月1回	・計画通り実施	A

(2) 委員会

名称	所掌事項	開催頻度	実績	到達度
事故防止委員会	<ul style="list-style-type: none"> ヒヤリハット、事故報告書を元に原因分析や再発防止を検討し、実施に向け啓発を行う。 虐待・身体拘束や介護事故に関する研修計画を立案する。 運転事故に関するマニュアルの見直しをする。 	月1回	・計画通り実施	A
感染症対策委員会	<ul style="list-style-type: none"> 感染症に関するマニュアルの見直し。 感染予防に関する研修計画を立案する。 感染症発生時の対応検討(随時) 	2ヶ月に1回	<ul style="list-style-type: none"> ・会議体で無く日常業務での消毒や、環境整備を行った。 ・近隣の感染情報の収集を行った。 	C

(3) 他事業所との共催

名 称	所掌事項	開催頻度	実 績	到達度
給食委員会	・ 利用者・入居者に最適な食事を提供する為の協議をする	月1回	・計画通り実施	A
防火管理委員会	・ 施設の適正な防火管理業務の運営を協議をする。	6月、11月	・計画通り実施	A
広報編集委員会	・ 広報紙「ひだまり」の編集に関すること	必要時	・計画通り実施	A
看護職員部会	・ 各事業所利用者の情報交換、資質向上のための疾病等の勉強会、職員の健康・衛生管理、特にメンタルヘルス対策の充実、その他、看護職員として必要な事項	年4回	・計画通り実施	A
環境美化委員会	・ 施設内外の環境の保全と美化推進に関すること	必要時	・必要時に実施	A
サービス担当者会議	・ サービス計画の評価・検討を協議する	随時	・必要時に実施	A
役職者研修会	・ 組織及び役職者としての役割の理解と実践自己のメンタル管理と自分で考える力を身につける	月1回	・計画通り実施	A
管理者会議	・ 円滑な事業運営を行う為、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う	月1回	・計画通り実施	A

(4) 地域内の会議

名 称	所掌事項	開催頻度	実 績	到達度
地域ケア会議	・ 弥栄町内の高齢者について情報交換と支援方法の統一を協議する。	月1回	・居宅のみの参加	-

2、職員体制

(令和3年4月1日現在)

職名	正規職員	パート職員	合計
所長・生活相談員 (訪問と兼任)	1人(0.5)		1人
事務員	1人(0.4)		1人
生活相談員	1人(0.4)		1人
看護職員・訓練指導員		2人(1.2)	2人
生活相談員兼介護員	1人(相0.5介0.5)	1人(相0.1介0.3)	1人
介護員		2人(1.4)	2人
運転手兼介護員		1人(0.5)	1人
合計	4人	6人	10人

3、年間行事

利用者の体調を考慮しながら、外出以外の行事を実施することができた。

※ 実施行事は《資料6》に掲載

報告資料

《資料1》

1 指定通所介護、介護予防・日常生活支援総合事業

(1) 指定通所介護および介護予防通所介護の利用状況

① 1日平均利用者数（目標20人）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
営業日数	21日	22日	22日	22日	22日	21日	23日
要介護	182	219	226	222	191	198	238
要支援	86	120	129	125	110	112	107
計	268	339	355	347	301	310	345
1日平均人数	13人	15人	16人	16人	14人	15人	15人
月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
営業日数	21日	22日	21日	20日	22日	259日	
要介護	233	226	194	188	218	2,535	
要支援	101	101	93	97	110	1,279	
計	304	292	261	259	328	3,814	
1日平均人数	16人	15人	13人	14人	15人	平均15人	

② 年次介護別利用状況

ア（要支援）・・・総合事業従来型

	30年度	31年度	R2年度
要支援1	201	125	79
要支援2	1,171	1,144	1,200
合計	1,372	1,269	1,279

イ（要介護）

	30年度	31年度	R2年度
要介護1	519	708	865
要介護2	1,413	1,158	990
要介護3	417	276	433
要介護4	325	254	84
要介護5	266	244	163
合計	2,940	2,640	2,535

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業のうちの通所型サービスAの利用状況
 月別利用者数 単位：人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
31年度	31	45	38	39	55	42	42	49	40	49	46	46	522
R2年度	50	45	37	52	33	64	53	54	50	40	54	68	600

(3) その他、実績

① 介護度別利用実人数 (令和3年3月31日現在)

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	支援1	支援2	事業対象者	合計
R1年度末	8人	14人	4人	2人	2人	5人	17人	9人	61人
R2年度末	12人	9人	4人	2人	2人	6人	16人	10人	61人

① 年間月別の利用者延べ人数 (要介護者、要支援者、緩和型利用者)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	448	459	451	468	459	417	409	373	377	326	336	376	4,899
31年度	360	388	383	441	415	378	414	353	332	310	305	344	4,423
R2年度	318	384	392	399	334	374	398	380	384	319	336	396	4,414

2 地域別利用者数

(令和3年3月31日現在)

	平成30年度末	平成31年度末	令和2年度末
浜田市内	0人	0人	0人
浜田 (鍋石)	0人	0人	0人
浜田 (櫛田原)	1人	1人	1人
浜田 (田橋)	2人	2人	2人
浜田 (長見)	1人	0人	0人
三隅町	8人	8人	7人
やすらぎの家	4人	2人	2人
弥栄町	43人	47人	52人
計	59人	60人	64人

《資料2》

1 介護事故

(1) ヒヤリハット、事故発生状況

単位：件数

種類	転倒・転落	裂傷・切傷	表皮剥離	入浴介助	対人トラブル	運転・車両関係	その他	計
ヒヤリ	2	0	0	0	0	2	1	5
事故	5	0	1	0	0	1	3	10
合計	7	0	1	0	0	3	4	15

(2) 場所別発生状況

単位：件数

場所	ホール・昼室	浴室・脱衣場	ベッド・静養室	トイレ	送迎車内	利用者宅道路等	利用者宅玄関等	デイ玄関	計
ヒヤリ	1	2	0	0	0	2	0	0	5
事故	6	1	0	1	0	1	0	1	10
合計	7	3	0	1	0	3	0	1	15

《資料3》

1 地域との連携

(1) 集落巡回健康福祉教室への参加

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、集落巡回健康福祉教室が開催されなかった。

(2) ボランティアの受け入れ、地域との交流

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、出来るだけ施設で過ごし、外部との接触も少なくするため、外部の方々の出入りを制限した。

《資料4》

1 その他、サービスについての満足度把握

(1) 家族の日での要望・ご意見

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策のため、「家族の日」を開催しなかったが、利用日の送迎時や、サービス担当者会議でご本人、ご家族とサービスの状況を都度確認を行った。

(2) 介護相談員からのご意見

- ・ 当初は介護相談員の派遣の受入を行う予定だったが、行政の派遣事業が中止となる。

《資料5》

1 内部研修

開催日	研修内容	講師及び担当者	参加者人数
5/8	新型コロナウイルスについて	弥栄診療所 佐藤医師	1名
9月	法人全体研修 「柔らかい口調で話す」	法人役職者	11名
12/12	腰痛予防研修	小笠原施設長	8名

2 外部研修

開催日	研修名	主催者	場所	参加者
5/20	「新型コロナウイルス感染症について」	浜田市健康医療 対策課 浜田保健所 村 下所長	浜田保健所	金高 哲
8/25	浜田市人権・同和教育講 習会「ネット社会と人 権・同和教育」	浜田市 講師：川口 泰司 (一般社団法人 山口県人権啓発 センター事務局 長)	金城 ふれあいジ ムかなぎ	金高 哲
R3/1/21 ～	社会福祉法人会計基準実 践的基礎講習	全国老施協	Web	牛尾 良美

《資料6》

年間行事

月	利用者関係	施設および職員関係
4月	・ さくら見物 【中止】	害虫駆除 (厨房のみ)
5月	・ つつじ見物 【中止】	
6月	・ まきの日 【中止】 ・ 消防避難訓練 6/22	広報「ひだまり」の発行
7月	・ 七夕行事	
8月	・ 納涼祭 (お菓子釣り、金魚すくい、的当て、くじ引きなど) 8/10～8/14	職員健康診断

9月	・ 長寿のお祝い ・ たこやき作り ・ 避難訓練（緩和） 9/23	
10月	・ 運動会（ジャンケンリレー、物送り競争、玉つけ、パン食い競争） 【中止】	広報「ひだまり」の発行
11月	・ ホットケーキ作り	インフルエンザ予防接種 消防訓練 害虫駆除（厨房のみ）
12月	・ クリスマス行事（クリスマスケーキ）	
1月	・ 年始行事 【中止】	
2月	・ 節分行事	広報「ひだまり」の発行
3月	・ ひな祭り行事（ひな人形）	

※ 毎月、当月生まれの誕生者の方に誕生カードを送り、お祝いをした。

《その他》

1 苦情の状況

苦情の申し出・・・1件

申出人	発生時	内容	希望	対応・結果
本人	送迎車乗降時	職員の声かけに不満	声掛けを丁寧にしてほしい	謝罪 職員に周知徹底 乗降時の手順変更

2 事務室の改修

弥栄デイサービスセンターと弥栄ヘルパーひだまりの両事業を利用されている方が15名ある。利用者の状態に変化があった時などに、状態の把握や速やかな対応が可能となるなど、サービスの充実につながるように情報共有をすることが可能になることを目的に、弥栄デイサービスセンターと弥栄ヘルパーひだまりの事務所を統合するよう静養室を事務室に改修した。

また、娯楽室を静養室として使用するよう改修した。

Ⅲ 弥栄ヘルパーひだまり（訪問介護事業） 事業報告

【経営】

項目	目標	実績	到達度
訪問時間数	・ 介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業の訪問時間の目標を、1ヶ月当たり580時間とする。	・ 月平均470時間 ・ 達成率81%	B
収入の確保	・ ケアマネジャーと連携をとり、新規利用者の確保に努める ・ 訪問可能なスケジュールを把握し、相談、依頼があればすぐに対応できる体制を整える	利用可能な曜日、時間を常に把握しておき、対応に備えた。 居宅支援事業所に、新規利用者の紹介をお願いした。	A
人材の確保	・ 今後の経営の安定を図るため募集を行い、雇用・育成を行う。	新規雇用はなかった。 退職2名 通所事業所の正規職員を兼任として業務を行った。	B

1. サービス提供地域	報告資料 1に掲載
2. 介護保険事業 (1) 指定訪問介護事業	報告資料 2に掲載
3. 介護予防・日常生活援助事業 (1) 介護予防訪問介護 (2) 訪問型サービスA	報告資料 3に掲載 報告資料 3に掲載

【サービス提供】

項目	目標	実績	到達度
1. サービス計画の作成	・ 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの提供が出来るよう計画する	計画通り実施	A
	・ 利用者や家族等が望む、サービスの提供が出来ているか評価を行い、サービスの改善をはかる	要望を確認し改善につなげることが出来た。	
2. 状態の把握	・ 他の事業所と連携して利用者の状態を把握する	計画通り実施	A

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の体調や状態の変化を見逃さない ・ 生活上での不安や困りごとの相談に対し、しっかり話を聞き問題点の把握に努める 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問時の状態の変化を見逃さないようにした。 	
3. 身体介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 状態に合わせて利用者の負担にならない介護が行えるように、技術向上をはかる ・ 羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する ・ 残存機能を生かし、出来る事は継続して行えるよう支援を行う 	<p>計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者に合わせた対応が行えるよう、事業所内で技術の研修を行った。 	A
4. 家事援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する ・ 体調や病気に配慮した調理を行う ・ 利用者の有する能力を損なわないように配慮し、支援を行う 	<p>計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議の際に情報交換することで、サービスを統一することに努めた。 	A
5. 危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症についての知識、対応を身につける 	<p>計画通り実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 研修を行い、常に気をつけるよう心掛けることが出来た。 	A
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染の媒体にならないよう、意識して行動する 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状態が急変した時などの対応が円滑に出来るよう、マニュアルをもとに研修を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ マニュアルの見直しが不十分であった。 	B
	<ul style="list-style-type: none"> ・ マニュアルの見直しを行い、必要に応じ改訂を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問時に気を付けるように声掛けをした。 	A
6. 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情の申し出に対しては、迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていただけるよう、サービスの改善をはかる 	<p>苦情1件</p>	A
7. 事故防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ ヒヤリハットの報告件数を増やす 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故報告3件 ヒヤリハット0件 	B
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故、ヒヤリハット報告をもとに発生要因の分析を行い、再発防止を図る 	<p>事故発生防止委員会 で対処方法を徹底した。</p>	A

【人材育成】

一人一人が同じ意識を持ち、同レベルのサービスを提供するために、外部研修に参加し、報告研修を行うなど資質向上に努めた。

※ 詳細については、報告資料4に掲載

【その他】

1 会議、委員会

(1) 会議

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
ヘルパー会議	利用者への支援内容の検討と評価、研修報告、その他事業運営に関する事項の検討を行う	1回/1ヶ月	計画通り実施

(2) 委員会

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
事故発生防止委員会	ヒヤリハット、訪問中の事故に対して原因を分析し、防止に努める	随時	計画通り実施

(3) 他事業所との共催

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
役職者研修	組織及び役職者としての役割と実践、自己のメンタルヘルスマネジメントと自分で考える力を身につける	1回/1ヶ月	計画通り実施
管理者会議	円滑な事業運営を行うため、各事業所の運営状況の把握及び運営に係る課題の協議を行う	1回/1ヶ月	計画通り参加
広報編集会議	広報「ひだまり」の編集など	3回/年	
防火管理委員会	施設の防火管理業務の適正な運営を図る	2回/年	
サービス担当者会議	サービス計画の評価と見直しの検討をする	サービスの更新時やケアマネからの依頼があったときに参加した。	

(4) 地域内の会議

名称	所掌事項	開催頻度	実績・到達度
地域ケア会議	弥栄町内の高齢者の情報の共有、支援に対する目的の統一など	1回/1ヶ月	R2年度は居宅のみの参加。

2 職員の状況

(1) 令和3年3月31日現在

単位：人

職名	正規職員	パート職員	合計	備考
所長	1		1	通所介護事業所管理者兼務
サービス提供責任者	2		2	訪問介護員兼務
訪問介護員		7	7	再雇用職員含む
事務員	1		1	他事業所と兼務
合計	4	7	11	

(2) 上記職員のうち正規職員4人の兼任状況

職名	人数	弥栄ヘルパーひだまり勤務				他事業所の業務へ従事
		管理者	サービス提供責任者	訪問介護員	事務	
所長	1	0.5				0.5
サービス提供責任者	2		0.7	0.3		
			0.3	0.3		0.4
事務員	1				0.4	0.6
合計	4	0.5	1.0	0.6	0.4	1.5

《 報告資料 》

1 サービス提供地域別利用者数

訪問地域	平成 29 年度末	平成 30 年度末	平成 31 年度末	令和 2 年度末
弥栄町内	26 人	29 人	26 人	24 人
寿 光 苑		3 人	5 人	4 人
三隅町内	12 人	9 人	9 人	10 人
櫛田原、 田橋、横山	1 人	3 人	2 人	2 人
浜田市内	16 人	9 人	6 人	5 人
計	55 人	54 人	48 人	45 人

2 指定訪問介護事業

(1) 要介護 1～5 の利用者訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
31年度	499:00	510:00	496:30	524:20	510:40	486:10	525:30	490:05	459:10	430:20	414:40	440:40	5787:05
	41	41	40	41	44	42	44	42	40	36	37	37	485
2年度	431:00	412:00	380:15	419:30	394:45	429:30	431:45	416:00	380:15	331:25	330:30	349:45	4706:40
	34	33	35	35	36	36	38	40	34	33	33	34	421

※ 単位：上段は時間、下段は人

(2) 月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

		平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度
月当たりの 平均利用人数	弥栄事業所	29 人	26 人	40 人	35 人
	浜田出張所	15 人	9 人	—	—
	合 計	44 人	35 人	40 人	35 人
月当たりの 平均利用時間	弥栄事業所	349 時間	349 時間	482 時間	392 時間
	浜田出張所	186 時間	126 時間	—	—
	合 計	535 時間	475 時間	482 時間	392 時間

※ 浜田出張所は、平成 30 年度末をもって廃止した。

(3) サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体	31年度	173:00	176:00	165:30	188:50	190:10	171:30	179:25	167:00	165:00	157:00	150:20	144:10	2027:55
	2年度	129:00	124:30	128:30	142:30	131:15	159:00	133:45	144:30	146:15	146:15	167:30	176:15	1729:15
		189	182	190	210	192	235	186	194	189	193	227	249	2,436
身体・生活	31年度	225:00	249:00	237:00	222:30	246:30	239:00	276:05	258:05	247:30	233:20	213:20	239:30	2886:50
	2年度	238:00	225:30	186:45	204:00	189:30	184:30	170:00	175:30	162:00	121:10	102:00	117:30	2076:25
		189	175	144	161	147	145	129	136	125	93	76	88	1,608
生活	31年度	101:00	85:00	94:00	113:00	74:00	75:40	70:00	65:00	46:40	40:00	51:00	59:00	874:20
	2年度	64:00	62:00	65:00	73:00	74:00	86:00	128:00	94:00	72:00	64:00	61:00	56:00	899:00
		64	62	65	73	74	86	128	94	72	64	61	56	899

※ 単位：31年度及び2年度の上段は時間、2年度の下段は回数

3 指定介護予防訪問介護・総合事業（介護予防従来型・緩和型）

(1) 介護予防従来型（要支援1～2）

① 利用者訪問時間数、訪問実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
31年度	72:00	80:00	73:00	79:00	85:00	76:00	90:00	87:00	87:00	88:00	75:00	74:00	966:00	
	12	12	12	12	13	13	12	12	12	13	12	11	146	
2年度	89:00	85:00	81:00	81:00	71:00	58:00	49:00	48:00	69:00	58:30	59:00	68:00	816:30	
	12	12	11	11	10	9	7	8	9	9	9	9	116	

※ 単位：上段は時間、下段は人

② 月当たりの利用状況

(小数点以下四捨五入)

		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
月当たりの平均利用人数	弥栄事業所	8人	10人	12人	10人
	浜田出張所	2人	2人	—	—
	合計	10人	12人	12人	10人
月当たりの平均利用時間	弥栄事業所	42時間	54時間	81時間	68時間
	浜田出張所	20時間	13時間	—	—
	合計	62時間	67時間	81時間	68時間

※ 浜田出張所は、平成30年度末をもって廃止した。

③ サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問	31年度	26:00	32:00	22:00	24:00	26:00	20:00	26:00	23:00	22:00	19:00	20:00	18:00	278:00
サービス	2年度	19:00	20:00	16:00	25:00	15:00	18:00	14:00	12:00	14:00	10:00	12:00	13:00	188:00
I		19	20	16	25	15	18	14	12	14	10	12	13	188
訪問	31年度	34:00	35:00	38:00	42:00	46:00	44:00	51:00	52:00	52:00	56:00	42:00	43:00	535:00
サービス	2年度	57:00	52:00	53:00	43:00	43:00	40:00	35:00	38:00	55:00	49:00	47:00	55:00	567:00
II		57	52	53	43	43	40	35	38	55	49	47	55	567
訪問	31年度	12:00	13:00	13:00	13:00	13:00	12:00	13:00	12:00	13:00	13:00	13:00	13:00	153:00
サービス	2年度	13:00	13:00	12:00	13:00	13:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	0:00	64:00
III		13	13	12	13	13	0	0	0	0	0	0	0	64

※ 単位：31年度及び2年度の上段は時間、2年度の下段は回数

※ 訪問サービスI：1月につき週1回程度の訪問

訪問サービスII：1月につき週2回程度の訪問

訪問サービスIII：1月につき週2回を超える程度の訪問

(2) 緩和型(要支援・事業対象者)

① 訪問時間数、訪問実人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
31年度		12:30	12:50	12:00	13:20	11:10	12:00	15:00	12:00	10:00	5:20	5:20	5:50	127:20
		4	4	4	4	4	4	4	4	4	2	2	2	42
2年度		6:10	5:20	5:50	6:10	4:30	8:40	10:50	8:40	8:40	8:40	8:40	5:20	87:30
		2	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	30

※ 単位：上段は時間、下段は人

② サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
A1	31年度	10:00	10:50	10:00	10:50	9:10	10:00	12:30	10:00	7:30	3:20	3:20	3:20	100:50
	2年度	4:10	3:20	3:20	4:10	2:30	6:40	8:20	6:40	6:40	6:40	6:40	3:20	62:30
			5	4	4	5	3	8	10	8	8	8	8	4
A2	31年度	2:30	2:00	2:00	2:30	2:00	2:00	2:30	2:00	2:30	2:00	2:00	2:30	26:30
	2年度	2:00	2:00	2:30	2:00	2:00	2:00	2:30	2:00	2:00	2:00	2:00	2:00	25:00
			4	4	5	4	4	4	5	4	4	4	4	4

※ 単位：31年度及び2年度の上段は時間、2年度の下段は回数

※ A1：1回につき45分以上60分未満

A2：1回につき20分以上45分未満

4 人材育成

(1) 施設外研修

開催日	研修名	研修内容	主催者	場所	参加者
5月26日	「新型コロナウイルス感染症について」		浜田市健康医療対策課 浜田保健所 村下所長	浜田市	濱本
8月25日	浜田市人権・同和教育講習会「ネット社会と人権・同和教育」		浜田市 講師：川口 泰司 (一般社団法人山口県人権啓発センター事務局長)	浜田市	金高
11月18日	中堅職員対カブ研修Ⅱ	中堅コース	県社協	浜田市	濱本

(2) 施設内研修

実施年月日	研修内容	参加人数
4月	中止	
5月27日	「新型コロナウイルス感染症について」【復命】	12人
6月22日	会話のコツ	12人
7月27日	食中毒について	12人
8月26日	経口補水液を作る	12人
9月23日	法人研修「言葉遣いに気を付ける」 事業所テーマ「敬意をもって話す」	12人
10月28日	食事時の介助	12人
11月25日	感染症研修	12人
12月23日	腰痛予防研修	8人
1月27日	雪道対応研修	11人
2月24日	書類の書き方	10人
3月24日	個人情報を守る	10人

5 苦情の状況

苦情の申し出・・・1件

申出人	発生時	内容	希望	対応・結果
本人	サービス提供時	決められた業務をしない	決められたことはして欲しい	謝罪 職員への注意 指導 事後確認の実施

6 その他

事務室の改修・移転

弥栄デイサービスセンターと弥栄ヘルパーひだまりの両事業を利用されている方が15名ある。利用者の状態に変化があった時などに、状態の把握や速やかな対応が可能となるなど、サービスの充実につながるように情報共有をすることが可能になることを目的に、弥栄デイサービスセンターと弥栄ヘルパーひだまりの事務所を統合するよう、弥栄デイサービスセンターの静養室を事務室に改修した。

IV 弥栄ヘルパー（障がい者向け訪問介護事業） 事業報告

目 標	実績	到達度
訪問の依頼があった場合、迅速に利用者に必要なサービスの支援が開始できるよう対応する。	目標通り実施	A

1. 障がい福祉サービス事業（居宅介護）

(1) 訪問時間数、訪問実人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
31年度	52:30	77:15	108:30	117:45	118:15	112:15	114:30	106:00	105:30	104:15	108:30	107:00	1232:15
	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	47
2年度	86:00	71:00	80:00	78:00	96:30	99:00	123:30	106:30	80:00	64:00	60:30	66:00	1011:00
	4	2	3	2	3	3	3	3	3	2	2	2	32

(2) サービス内容別訪問時間数、延回数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身体介護	31年度	0:00	9:00	18:00	20:00	18:30	18:30	17:30	18:30	20:00	19:30	16:30	19:30	195:30
	2年度	19:30	18:00	19:30	19:30	19:30	18:00	19:30	19:00	19:00	18:30	17:30	20:00	227:30
		39	36	39	39	39	36	39	38	38	37	35	40	455
家事援助	31年度	48:00	63:45	79:00	82:45	81:15	76:45	77:30	77:30	79:30	73:45	77:00	82:00	898:45
	2年度	56:00	46:30	48:30	45:30	64:00	64:00	71:30	61:00	54:30	41:00	37:00	41:00	630:30
		50	44	46	43	60	61	67	57	51	39	35	39	592
通院介助	31年度	4:30	4:30	11:30	15:00	18:30	17:00	19:30	10:00	6:00	11:00	15:00	5:30	138:00
	2年度	10:30	6:30	12:00	13:00	13:00	17:00	32:30	26:30	6:30	4:30	6:00	5:00	153:00
		2	2	5	3	6	5	6	5	2	1	1	1	39

※ 支援内容 身体介護…出勤前の食事確認、整容、入浴介助
 家事援助…調理 買物
 通院介助

2. 浜田市地域生活支援事業(移動支援)の訪問時間数、延回数

(1) 訪問時間数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	0	4:30	0	0	0	0	10:00	0	0	0	0	5:30	20:00
31年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2年度	0	0	0	2:00	5:30	0	0	0	3:00	2:00	8:00	1:30	22:00

【サービス提供】

項目	目標	実績	達成度
1. 身体介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 羞恥心への配慮を心がけ、自尊心を傷つけないよう利用者の身になって接する。 	計画通り実施	A
2. 家事援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の生活歴やこだわりを理解して支援する。 ・ 利用者の有する能力を損なわないように支援を行う。 	計画通り実施	A
3. 心身関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の体調や状態の変化に配慮して対応する。 	計画通り実施	A
4. 相談援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者の状態や生活の状況を把握し、必要なサービスの計画を策定する。 	計画通り実施	A
5. 通院介助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者状態を把握し、安全に配慮して支援を行う。 	計画通り実施	A
6. 苦情	<ul style="list-style-type: none"> ・ 苦情の申し出には迅速、かつ適切に対応し、安心してサービスを継続させていただけるよう、サービスの改善に努める。 	苦情0件	—

【人材育成】

1 研修参加報告

(1) 外部研修

外部研修へは参加しなかった。

(2) 内部研修

「弥栄ヘルパーひだまり」の研修に合わせ実施した。
事業報告に掲載

【その他】

1 会議

「弥栄ヘルパーひだまり」の会議に合わせ開催した。
事業報告に掲載

2 職員の状況

介護保険事業所 「弥栄ヘルパーひだまり」の職員が兼務した。

第4 公益事業

I ケアプランやさか(居宅介護支援事業) 事業報告

【経営】

項目	目標	実績	到達度
1 収入			
居宅介護支援事業	・ 介護報酬の伴う担当件数 月平均 58 件	・ 月平均 53.3 件 達成率 91.9%	B
※ 詳細については報告資料①～④に掲載			
受託業務	・ 介護予防・日常生活支援総合事業の受け持ち件数 月平均 50 件	・ 月平均 47.3 件 達成率 94.6%	B
	・ 要介護認定訪問調査 月平均 8 件	・ 月平均 3.3 件 達成率 41.3% (認定期間延長により減少)	D
	・ 家族介護者交流事業 (介護教室等 年 2 回開催)	・ コロナ禍のため 1 月に 1 回開催 (回数の減少は、委譲先による)	A
※ 詳細については報告資料①～⑥に掲載			
2 人材の確保	経営の安定を図るため、職員の育成・定着及び資質の向上に努める。	・ 職員の育成及び資質の向上に努めた。	A

【サービス提供】

項目	目標	到達度
1 相談援助	・ 利用者の意思と人格を尊重し、常に利用者の立場にたって居宅支援を行なう。	・ 計画通り実施
① 課題分析の実施	・ 利用者について、日常生活上の能力や介護者の状況、その他生活環境等の情報を把握して問題点を明らかにし、自立した日常生活を営むことができるよう支援するため解決すべき課題を把握する。	A
② 居宅サービス計画の作成	・ 利用者の希望や課題分析に基づき、解決すべき課題に対する適切なサービスの組み合わせを検討する。 ・ 目標や達成時期、サービス内容や利用料等を記載して作成し、複数の事業所の紹介を求めることが可能であることや計画に位置付けた理由を求めることが可能であることなど随時分かりやすく説明し、理解を得て署名による同意を得る。	A

③ 実施状況の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・ 月一回は利用者宅を訪問して、正確な身体の状態や生活環境等を把握し、評価を記録する。 ・ サービス事業所から利用状況を確認し、専門的見地からの意見を求める。(担当者会議による意見聴取) ・ 書類の簡素化を図り、適切に書類を作成し、法令遵守に努める。 	A
<p>※ 浜田地区広域行政組合によるケアプラン点検（介護給付適正化事業）の実施を受け、計画書の作成内容等について助言をいただき、適正にサービス提供ができるように努めた。</p>		
項目	目 標	到達度
2 危機管理		<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画通り実施
① 個人情報の管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言動や行動に注意し秘密保持厳守に努める。 ・ 法令と守秘義務を遵守する。 ・ 個人情報の漏えい防止のため、保管庫施錠、デスク上の整理に努める。 	A
② 感染症対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症についての知識及び対応を身につけ、自らが感染の媒体にならないよう配慮する。 ・ 感染症に伴うサービスの変更等に、速やかに対応する。 	A
③ 災害や被害に対する啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者が、悪質な訪問販売や詐欺の被害に遭わないよう、情報提供し助言する。 ・ 防災についての呼びかけや避難所の確認などを行なう。 	A
<p>※ 令和2年度は、特に新型コロナウイルス感染症に関する予防対策の統一を図り、事業所内での感染予防に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 利用者宅への訪問時には、訪問前後に携帯用消毒液を使用して手指消毒、マスクの着用、玄関戸の開放、玄関口での面談等を行い、利用者及び家族や職員自らの感染予防に努めた。 ・ 利用者のご家族が急用のため県外へ行かれた場合などは、利用者に短期入所の利用や利用期間の延長などにより、状態把握のため2週間は利用を休止して頂くなどの利用調整を行った。 		
3 苦情対応	<ul style="list-style-type: none"> ・ 相談・苦情を受け付けた場合は、迅速かつ適切に対応し改善を図る。 ・ そのため、受付時の対応について、相手に不快感を与えないように対応する。 	苦情申出なし
4 地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域や関係機関との協力や連携に努め、積極的に取り組む。 	A

【人財育成】

1 研修

介護支援専門員は、広範囲な分野の知識と情報を必要とする専門職であるという認識を持ち、介護・医療の様々な分野の研修等に積極的に参加し資質向上に努めるつもりであったが、外部研修が新型コロナの影響で中止となり参加できなかった。

内部研修については次のとおり実施し、資質の向上に努めた。

開催日	研修内容	参加者
9月1日～9月30日	法人全体研修（言葉遣いに気を付ける）	島田・杉原・串崎
毎月1回	毎月1回開催する「ケアマネ会議」において、困難ケースの検討及び新規ケースの情報共有 など	島田・杉原・串崎

※ 上記のほか、弥栄苑が年2回実施する防災訓練（研修）へ参加した。

2 目標面接と能力評価

- ・ 4～5月に、職員に業務目標及び自己目標を設定してもらった。
- ・ 12月に、職員個別に能力評価をしてもらい、結果を基に面談を行なった。

【その他】

1 会議、委員会

(1) 会議

名称	所掌事項	到達度
ケアマネ会議	サービス提供に係る留意事項の伝達、運営規程遵守の確認など	A

※ 計画の作成に伴い、職員の関りや判断に迷うケースについては、随時職員間で情報共有や相談を行ないながら、ケアプラン点検・伝達・確認を行なうように努めた。

(2) 他事業所との共催

名称	所掌事項	到達度
担当者会議	サービス計画の立案及び情報提供、サービス実施の評価、計画の見直し	A 計画通り実施した。
管理者会議	各事業の運営、改善等の検討	
役職者研修	各事業所の報告と運営・改善・職場環境の整備	
防火管理委員会	施設の防火管理を適正に行えるよう検討する	
広報編集委員会	広報誌『ひだまり』の編集	

(3) 地域内の会議

名 称	所掌事項	到達度
地域ケア会議	弥栄町内在住の支援を必要とする高齢者の情報を共有し、支援目的の統一を図るとともに、包括支援が円滑に取り組まれるよう協議を行う。	参加人数を制限して開催され、参加した。
弥栄自治区拡大地域ケア会議会	町内の関係機関が集まり、包括ケアシステムの構築に向けて検討を行う。	中止
弥栄地区ささえあい協議体会議	社会福祉協議会を中心に、町内の「支えあい活動」の波及、「地域づくり」への連携・協同を図る。	8月20日に開催された。
浜田市第1層協議体会議	各地区の協議体での活動報告や協議内容を基に、浜田市生活支援体制整備に関わる体制の構築を図る。	1月26日に開催された。
浜田市社会福祉法人ネットワーク連絡会	広域的な社会福祉法人の連携・協働による地域公益活動へ取り組む。(担当者会)	2回開催 代理に出席を依頼

※ 中止は、コロナ禍のため。

2 職員体制

単位：人

職名等		人数	ケアプランやさか業務			その他	備考 (有資格)
			介護支援	事務	計		
管理者	正規職員	1.00	0.50		0.50	0.50 (公益事業)	主任介護支援専門員 介護支援専門員 介護福祉士 准看護師
介護支援 専門員	パート職員	0.75	0.75		0.75		
事務員	正規職員	1.00		0.20	0.20	0.80 (他事業所)	
合 計		3.75	2.25	0.20	2.45	1.30	

※ 介護支援専門員(常勤換算)1人あたりの利用者担当件数が35件(介護給付)を基準として対応した。

※ パート職員の勤務時間は、1週30時間であった。

※ その他欄の公益事業は、やさかやすらぎの家の相談業務、日常生活援助事業、高齢者等安心生活支援事業(声掛け訪問・支援員訪問)などを行った。

【報告資料】

① 令和2年度中の新規契約及び契約終了数と年度末の契約・利用者数 単位：人

	契約者の増	契約者の減	増減	契約者数
要介護	16 新規契約 (要支援からの変更を含む)	11 契約終了者 (療養型病床への入院、特養入所、 転居、死亡、要支援への変更など による)	+5	69 内利用者 (53)
要支援	13 新規契約 (事業対象者、要介護か らの変更を含む)	9 契約終了者 (長期入院・養護入所による休止、 要介護への変更などによる)	+4	59 内利用者 (46)
合計	29	20	+9	128
※ 令和2年度末のサービス利用者(介護報酬請求件数)				(99)

② 地域別利用者数(令和3年3月31日現在) 単位：人

	弥栄町内	寿光苑	三隅町	旧浜田市	合計
要介護	52	4	3	3	62
要支援・事業対象者	44	2	2	0	48
合計	96	6	5	3	110

※ 弥栄町内(寿光苑を含む)の利用者の割合は、要介護者は62人の内、90.38%で、要支援・事業対象者は48人の内、95.8%であった。

※ ①のサービス利用者数とこの表の合計との差異は、事業対象者数による。

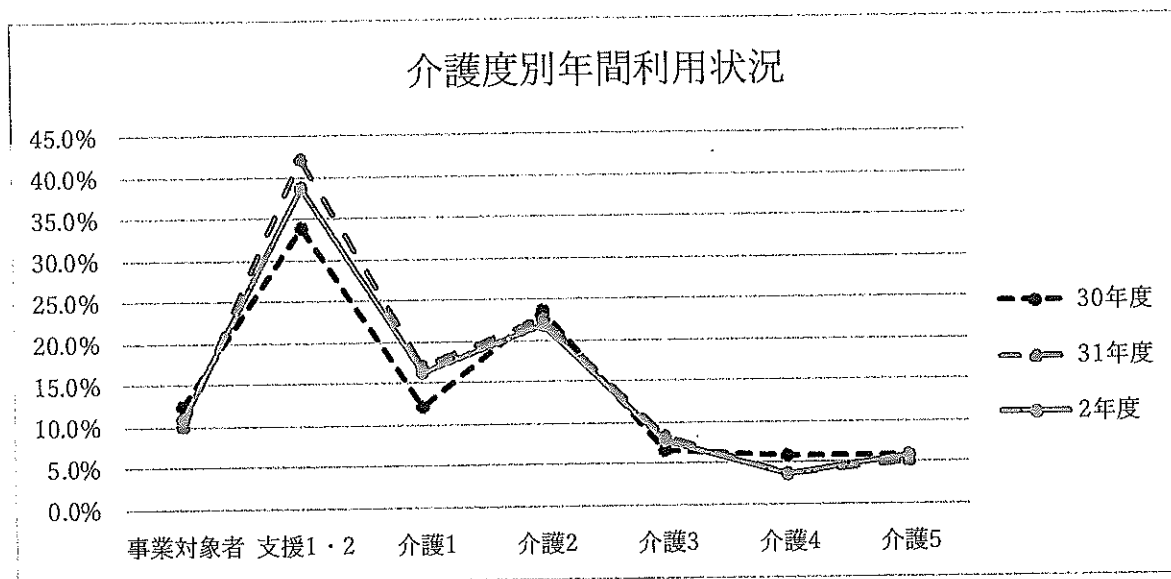
養護老人施設
やすらぎの家

③ 利用者の生活状況 (単位：人)

	家族と同居	高齢者夫婦	独居	施設入所	合計	うち夫婦サービス利用
31年3月	29	15	37	14	95	4(2組)
R2年3月	40	17	33	14	104	6(3組)
R3年3月	38	17	35	9	99	10(5組)

④ 介護度別年間利用者状況 単位：人

	事業対象者	支援1・2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	延べ利用人数
29年度	93	344	147	307	114	44	75	1,009
30年度	140	387	138	269	74	67	65	1,140
31年度	114	482	194	259	94	42	58	1,243
2年度	124	443	186	249	89	41	65	1,197



⑤ 要介護認定訪問調査実施状況

単位：人

	在宅	施設	合計	備 考
30年度	47	24	74	
31年度	73	45	118	
2年度	13	26	39	認定期間が延長され、大幅に減少した。

⑥ 家族介護者交流事業 実施状況

事業	実施日	内 容	参加者数
家 族 交 流 事 業	令和3年1月23日	・ コケ玉作りに挑戦し、介護者との交流を図る。	8名
介護者教室	令和3年1月23日	・ 弥栄苑の栄養士を講師に食生活について学習会を行なう。	7名

※ 年2回開催の予定であったが、新型コロナウイルスの影響から浜田市との委託契約が変更され1回の開催になった。

⑦ 特定事業所集中減算に係る判定届けの状況

判定基準	判定内容
対象サービス	訪問介護・通所介護・地域密着型通所介護・福祉用具貸与
対象率	紹介率80%以上

※ 前期、後期ともに通所介護と訪問介護、地域密着型通所介護について紹介率が80%を超えたため、届出書の提出を行なった。

※ 通所介護・訪問介護については、特地加算地域内である割合が90%以上、地域密着型通所介護については、サービスが位置付けられた計画件数が1月当たり平均10件以下であった為、正当な理由に該当し、減算には至らなかった。

ア【前期】（令和2年3月～令和2年8月）の届出対象となった事業の紹介率の状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパーひだまり 100%	弥栄デイサービス 93.4%	共生型お天気いいね 53.8%	岩多屋事業部 39.3%
	デイサービスあいの会 3.3%	花あかり 46.2%	植野建材店 31.1%

イ【後期】（令和2年9月～令和3年2月）の届出対象となった事業の紹介率の状況

訪問介護	通所介護	地域密着型通所介護	福祉用具貸与
弥栄ヘルパーひだまり 100%	弥栄デイサービス 91.1%	共生型お天気いいね 100%	岩多屋事業部 34.8%
	デイサービスあいの会 3.2%		植野建材店 30.9%

II 高齢者等生活支援事業

1. 日常生活援助事業

種 類	事 業 内 容	実施状況
① 介護用品斡旋及び相談	・ 介護用品等についての電話・訪問による相談及び斡旋、日常生活上の相談	・ 介護保険利用者以外の相談はなかった。
② 訪問介護	・ 食材の買い物や調理、洗濯、住居等の掃除、生活必需品の買物 ・ 食事介助、排泄、体位交換、入浴、清拭等、外出、通院、散歩等の付添い	・ 訪問時間数 126 時間 実人数 1 人延べ 10 回の利用
③ 通所介護・通所サービス	・ 介護保険外の利用とする外出支援 ・ 半日利用や入浴のみの利用も可能 ・ 通所利用後の受診に伴い、家族対応が困難な場合の支援。	・ 延べ 64 人の利用 令和元年度に比べ 17 人の減。 (回数超過の希望に対応)
④ 食事の提供	・ 予約制により弥栄苑に来ていただいて食事（朝食、昼食、夕食）を提供する。	・ 2,791 食提供 令和元年度に比べ 1,463 食の減。

2. 高齢者等安心生活支援事業

種 類	目 標	実施状況
法人独自の公益事業	・ 自立と生活の質の確保を図り、介護予防に繋げる。	・ 目標通り実施
<p>(1) 声かけ訪問</p> <p>【事業内容】 高齢者宅を定期的に訪問し、声かけ、安否確認、状態把握等を行ないながら相談相手や顔なじみになることなどで、孤立感の解消を図る。</p> <p>【実施状況】 対象世帯のうち同意をいただいている世帯を、「弥栄ヘルパーひだまり」が4世帯、「ケアプランやさか」が3世帯の訪問を行い、状況把握や日常生活の心配事などを伺い、高齢者の不安解消に努めた。</p> <p>(2) 支援員訪問</p> <p>【事業内容】 高齢者等から、体調の変化などの理由により支援要請の連絡を受けた場合は、支援員が訪問して相談や必要な支援などを行なう。</p> <p>【実施状況】 令和2年度は実績がなかった。</p>		

Ⅲ 住宅型有料老人ホームの経営

(1) やさかやすらぎの家運営事業

種 類	目 標	到達度
住宅型 有料老人ホーム	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に不安を持つ高齢者への生活指導、及び生活支援を行なう事により、介護予防を推進し高齢者の健康を保持する。 共同生活を通じて、社会的孤独感の解消を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 目標通り実施
【事業内容等】		
1 入居定員： 6名		
2 業 務： 常駐の職員を置かず、介護保険事業所の職員が兼務で次の業務を行った。		
① 事務・管理 部門	<ul style="list-style-type: none"> 施設の運営の総括管理 利用料の收受 施設運営に関する庶務及び会計業務 その他事務、管理 	<ul style="list-style-type: none"> 契約事務 目標通り実施
② 生活支援部 門	<ul style="list-style-type: none"> 生活相談、助言 介護保険サービスの紹介、利用支援等 その他生活支援 	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援 目標通り実施
③ 健康管理部 門	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な安否確認 その他健康管理 	<ul style="list-style-type: none"> 健康相談 目標通り実施
<p>※ 新型コロナウイルス感染症の関係で、家族懇談会を開催することができなかった。</p> <p>※ 令和2年度は、特に新型コロナウイルス感染症に関する予防対策の統一を図り、事業所内での感染予防に努めた。</p> <p>また、食中毒予防や感染症予防の研修を行ない、居室での食料品の管理や手洗い・検温・外出時のマスクの装着等の励行をお願いした。</p> <p>※ 令和2年10月22日に、島根県の指導監査が実施された。</p> <p>協力医療機関との契約書がないことが指摘され、協力していただいている弥栄診療所と契約を締結した。</p>		
3 他のサービス利用： 日常生活に食事の提供、介護サービスの提供等が必要な場合は、日常生活援助事業、介護保険事業などを利用していただいた。		

□ やすらぎの家 入居状況 (月別利用率)

単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
30年度	50.0	50.0	64.4	50.0	66.7	66.7	81.2	95.0	100.0	100.0	100.0	100.0	76.9
31年度	100	100	100	100	100	100	100	100	100	98.4	98.9	90.3	99.2
2年度	100	83.3	62.2	50.0	51.1	66.7	73.7	100	83.9	83.3	83.3	83.3	76.7

※ 1ヶ月の平均利用率は76.7%で、前年度に比べ22.5%の減となった。

事業報告の附属明細書

社会福祉法第59条第1号に基づき報告する令和2年度事業報告の附属明細書については、事業報告の内容を補足する重要な事項がないため作成していません。

令和3年5月

社会福祉法人 弥栄福社会
理事長 石橋 正夫

